

## 第2章 介護保険施設等入所入院者調査

### A. 施設調査

#### 1. 特別養護老人ホーム

##### ①施設の状況

##### (1) 開設年月

	n	%
介護保険施行以前（H12.3月以前設立）	41	52.6
介護保険施行後、前回調査以前設立	31	39.7
前回調査以降設立（H22.12月以降）	6	7.7
無回答	0	0.0
合計	78	100.0

##### (2) 定員数（届出床数）（ショートステイ専用床を除く）

合計	4659.0
平均	59.7
分散(n-1)	567.2
標準偏差	23.8
最大値	120.0
最小値	20.0
無回答	0
全体	78

##### (3) 待機者数

合計	11841.0
平均	169.2
分散(n-1)	7354.2
標準偏差	85.8
最大値	390.0
最小値	0.0
無回答	8
全体	70

##### (4) 実施サービス及び併設施設・事業

No.	カテゴリー名	n	%
1	病院・診療所	7	9.0
2	特別養護老人ホーム（小規模も含む）	54	69.2
3	老人保健施設	0	0.0
4	居宅介護支援・介護予防居宅介護支援	54	69.2
5	（介護予防）訪問介護	19	24.4
6	（介護予防）訪問入浴介護	0	0.0
7	（介護予防）訪問看護	0	0.0
8	（介護予防）訪問リハビリテーション	0	0.0
9	（介護予防・認知症対応型）通所介護（デイサービス）	62	79.5
10	（介護予防）通所介護（デイサービス）	1	1.3
11	（介護予防）短期入所（ショートステイ）	68	87.2
12	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	5.1
13	複合型サービス	6	7.7
14	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	9	11.5
15	（介護予防）特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス）	11	14.1
16	小規模多機能型居宅介護	7	9.0
17	その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

## ②入所者の状況

### (1) 入所者数

問2. 現在の入所者の入所者数、要介護度分布を下欄にご記入下さい。

#### (1) 入所者数

	施設入所	短期入所	合計	うち神戸市外
合計	4529.0	965.0	5375.0	470.0
平均	58.1	13.6	71.7	6.4
分散 (n-1)	566.7	69.3	742.0	78.6
標準偏差	23.8	8.3	27.2	8.9
最大値	105.0	32.0	120.0	41.0
最小値	19.0	0.0	19.0	0.0
非該当	0	7	3	5
全体	78	71	75	73

### (2) 要介護度分布

#### (2) 要介護度別

	n	%
要支援1	0	0.0
要支援2	0	0.0
要介護1	131	2.9
要介護2	471	10.4
要介護3	1115	24.5
要介護4	1435	31.6
要介護5	1396	30.7
合計	4548	100.0

## ③入所・退所状況

### (1) 平成25年1月～12月入退所の状況

問3. 入退所の状況についてお伺いします。

(1) 平成25年1月1日以降の入退所の状況について下記にご記入下さい。

(ショートステイ利用分を除く)

	24年12月末	25年1月～3月	25年4月～12月	合計
入所者数 (増数)	0	304	905	1209
退所者数 (減数)	0	292	820	1112
在所者数 (各期末現在)	4237	4374	4410	97人増加

### (2) 退所者の入所期間の変化

(2) 2～3年前(平成22～23年度)の状況と最近の状況を比較して、退所者の平均入所期間は長くなっていますか、短くなっていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	長くなっている。	7	9.0
2	変わらない。	42	53.8
3	短くなっている。	25	32.1
4	平成25年4月以降に開設した施設であるので比較できない。	2	2.6
	無回答	2	2.6
	全体	78	100.0

④入所者の状態（対応内容別入所者数）

問4. 貴施設には下記のような方はおよそ何人入所されていますか。

	n	%
おむつ使用	2753	60.8
うち常時使用	1595	35.2
うち夜間のみ使用	1158	25.6
食事の介助が必要	2024	44.7
洗面の介助が必要	3350	74.0
入浴の介助が必要	4359	96.2
嚥下困難	1447.5	32.0
徘徊	405.5	9.0
暴言・暴行	353	7.8
不潔行為	325	7.2
その他	26	0.6
合計	4529	100.0

⑤短期入所（ショートステイ）の利用状況

(1) ショートステイの定員数

問5. 短期入所（ショートステイ）の利用状況についてお伺いします。

(1) ショートステイを併設している場合の定員数をご記入下さい。

合計	1049.0
平均	15.2
分散(n-1)	68.5
標準偏差	8.3
最大値	35.0
最小値	0.0
非該当	9
全体	69

(2) ショートステイの利用率

(2) 平成25年1月～12月のショートステイ利用率をご記入下さい。

合計	6162.1
平均	90.6
分散(n-1)	687.2
標準偏差	26.2
最大値	127.0
最小値	0.0
非該当・無回答	10
全体	68

⑥職員の状況

(1) 職員の配置

問6. 貴施設の職員について伺います。

(1) 職員の配置の現状はどのようになっていますか。人数を数字で記入してください。

従業者数 (単位：人)	正規職員	非正規職員		合計	正規職員 比率
		常勤労働者	短時間労働者		
全体	2079	414	857	3350	62.1
医師	10	18	118	146	6.8
看護師	232	55	124	411	56.4
介護職員	1684	331	575	2590	65.0
うち介護福祉士	950	88	180	1218	78.0
理学療法士	13	3	20	36	36.5
作業療法士	6	0	6	12	50.0
介護支援専門員	134	7	14	155	86.5

(2) 職員の平均在職年数

(2) 職員の平均在職年数はおよそ何年ですか。在職年数を数字で記入してください。

平均在職年数 (単位：年)	正規職員	非正規職員		合計
		常勤労働者	短時間労働者	
全体	6.3	3.5	5.1	5.7
医師	2.6	2.5	8.5	7.3
看護師	4.4	3.4	3.3	3.9
介護職員	4.1	3.0	3.7	3.9
理学療法士	0.9	0.6	5.0	1.5
作業療法士	1.6	0.0	1.2	1.3
介護支援専門員	7.8	2.2	3.8	5.8

(3) 過去1年間の職員採用状況

(3) 過去一年間の職員の採用状況と年代層を記入して下さい。人数を数字で記入してください。

(採用人数)

採用人数 (単位：人)	合計	正規職員	非正規職員		正規職員 比率
			常勤労働者	短時間労働者	
全体	719	314	204	201	43.7
医師	9	1	4	4	11.1
看護師	99	50	15	34	50.5
介護職員	592	250	185	157	42.2
理学療法士	5	5	0	0	100.0
作業療法士	2	1	0	1	50.0
介護支援専門員	12	7	0	5	58.3

(採用者の職種別・年代別人数)

年代別 (単位：人)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
全体	241	175	150	117	46	729
医師	0	1	3	4	2	10
看護師	3	23	25	33	17	101
介護職員	236	139	115	78	26	594
理学療法士	0	4	1	0	0	5
作業療法士	1	0	1	0	0	2
介護支援専門員	1	8	5	2	1	17

(採用者の職種別・年代別割合)

年代別割合 (単位：%)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
全体	33.1	24.0	20.6	16.0	6.3	100.0
医師	0.0	10.0	30.0	40.0	20.0	100.0
看護師	3.0	22.8	24.8	32.7	16.8	100.0
介護職員	39.7	23.4	19.4	13.1	4.4	100.0
理学療法士	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	100.0
作業療法士	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0
介護支援専門員	5.9	47.1	29.4	11.8	5.9	100.0

(4) 職員の充足状況

(4) 貴施設が計画している職員の配置計画と現状を比較して、あてはまる部分に○を記入して下さい。

(人数)

(単位:人)

職種	区分	大いに不足	不足	適当	過剰	NA+不明
全体	正規	2	45	25	3	3
	非正規	8	67	60	3	18
	常勤	2	35	32	1	8
	短時間	6	32	28	2	10
医師	正規		2	19		57
	非正規	1	2	79	2	72
	常勤		2	20		56
	短時間	1		59	2	16
看護師	正規	7	28	41	1	1
	非正規	12	30	56	4	54
	常勤	6	18	26	1	27
	短時間	6	12	30	3	27
介護職員	正規	8	35	29	4	2
	非正規	19	64	53	1	19
	常勤	8	32	28		10
	短時間	11	32	25	1	9
理学療法士	正規	3	2	16		57
	非正規	1	6	30		119
	常勤	1	3	11		63
	短時間		3	19		56
作業療法士	正規		2	9		67
	非正規		5	19		132
	常勤		2	8		68
	短時間		3	11		64
介護支援専門員	正規		7	68	1	2
	非正規		5	45		106
	常勤		3	23		52
	短時間		2	22		54

(割合)

(単位:%)

職種	区分	大いに不足	不足	適当	過剰	NA+不明
全体	正規	2.6	57.7	32.1	3.8	3.8
	非正規	5.1	42.9	38.5	1.9	11.5
	常勤	2.6	44.9	41.0	1.3	10.3
	短時間	7.7	41.0	35.9	2.6	12.8
医師	正規		2.6	24.4		73.1
	非正規	0.6	1.3	50.6	1.3	46.2
	常勤		2.6	25.6		71.8
	短時間	1.3		75.6	2.6	20.5
看護師	正規	9.0	35.9	52.6	1.3	1.3
	非正規	7.7	19.2	35.9	2.6	34.6
	常勤	7.7	23.1	33.3	1.3	34.6
	短時間	7.7	15.4	38.5	3.8	34.6
介護職員	正規	10.3	44.9	37.2	5.1	2.6
	非正規	12.2	41.0	34.0	0.6	12.2
	常勤	10.3	41.0	35.9		12.8
	短時間	14.1	41.0	32.1	1.3	11.5
理学療法士	正規	3.8	2.6	20.5		73.1
	非正規	0.6	3.8	19.2		76.3
	常勤	1.3	3.8	14.1		80.8
	短時間		3.8	24.4		71.8
作業療法士	正規		2.6	11.5		85.9
	非正規		3.2	12.2		84.6
	常勤		2.6	10.3		87.2
	短時間		3.8	14.1		82.1
介護支援専門員	正規		9.0	87.2	1.3	2.6
	非正規		3.2	28.8		67.9
	常勤		3.8	29.5		66.7
	短時間		2.6	28.2		69.2

(5) 過去1年間の職員の退職者数と退職理由

(5) 過去1年間に退職した人数は何人ですか。また、退職した主な理由はなんですか。  
(退職者数)

	n	%
退職者数	642	100.0
うち正規職員	294	45.8
うち非正規職員	348	54.2
従事者数	3350	
1施設平均退職者数	8.23	
退職率		19.2

(退職理由)

	n	%
職場内の人間関係	102	16.8
利用者やその家族との人間関係	2	0.3
多忙でじっくり仕事に取り組めない	14	2.3
責任が重くストレスが大きい	51	8.4
家庭と仕事の両立ができない	49	8.1
妊娠や出産、育児、転勤など自分や家庭の事情	158	26.1
賃金を理由として	19	3.1
労働時間、休暇等の労働条件	18	3.0
腰痛等の健康上の問題	73	12.0
その他	120	19.8
合計	606	100.0

(6) 離職者の在職期間

(6) 上記の離職者(全体数)の在職期間はどれぐらいですか。下記の期間ごとに人数をお答えください。

	n	%
1か月未満	48	7.3
1か月～半年未満	109	16.6
半年～1年未満	106	16.2
1年～3年未満	174	26.5
3年～5年未満	103	15.7
5年～7年未満	50	7.6
7年以上	65	9.9
わからない	1	0.2
合計	656	100.0

(7) 退職者の転職先

(7) 上記の退職者が転職している場合、転職先をわかる範囲でご記入下さい。

	n	%
転職者	176	100.0
うち福祉関係	107	60.8
うち福祉関係以外	69	39.2

(8) 人材の確保・育成を図るための取り組み

(8) 貴事業所では、職員の人材の確保・育成を図るためにどのような取り組みを行っていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	給与の改善	31	39.7
2	手当で、一時金の改善	27	34.6
3	職員の増員	25	32.1
4	有給休暇の取得促進など労働条件の改善	29	37.2
5	能力や仕事ぶりの評価と配置・処遇への反映	31	39.7
6	昇給または昇進・昇格要件の明確化	30	38.5
7	正規職員(正社員)への転換機会	58	74.4
8	賃金体系等の人事制度の整備	26	33.3
9	資格取得や能力向上に向けた教育研修機会の充実や対象者の拡大	52	66.7
10	資格取得や外部の研修参加にかかる費用の(一部)負担	48	61.5
11	定期的なミーティング等による仕事上のコミュニケーションの充実	58	74.4
12	仕事内容や労働条件に関する個別面接機会の確保	43	55.1
13	腰痛対策、メンタルヘルスクエア等を含めた健康管理の充実	32	41.0
14	出産・子育て・家族の介護等を行う職員への支援の強化	52	66.7
15	職員の仕事内容と必要な能力等の明示	11	14.1
16	新人の指導担当・アドバイザーの設置	32	41.0
17	業務改善や効率化等による働きやすい職場作り	37	47.4
18	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の確保	33	42.3
19	福利厚生の実施及び職場内の交流促進	29	37.2
20	悩み、不満、不安などの相談窓口の設置	19	24.4
21	職場環境の整備(休憩室、談話室の確保等)	27	34.6
22	特に方策はとっていない	0	0.0
23	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

(9) 人材の確保・育成について行政・事業者団体に期待すること

(9) 介護人材の確保・育成について、行政・事業者団体に期待することはありますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	学校、学生、保護者等に対応する介護職の魅力の広報、入職を促進するためのイメージアップを図る取り組みの促進	58	74.4
2	介護分野で働こうとしている者が、事前に事業所の状況を知ることができるよう、情報公表制度を活用した介護職員の労働条件などの公表を推奨	13	16.7
3	介護分野に特化した就職フェア等の取り組み	34	43.6
4	潜在的有資格者等の再就業を促進するための研修等実施	26	33.3
5	専門的な知識を習得しキャリアアップが図れるよう職員に対する研修の受講支援	39	50.0
6	法人の枠を超えた情報交換や研修等の実施の促進	17	21.8
7	改正後の介護福祉士制度の円滑な施工等(実務者研修の導入、養成施設卒業者に対する国家試験義務付け、準介護福祉士の廃止・介護福祉士への統一化)	26	33.3
8	介護福祉士の資格取得後のキャリアパスの確立	21	26.9
9	介護キャリア段位制度などを活用した事業者によるOJT研修の促進	17	21.8
10	事業者(管理者)の人材マネジメント能力の強化のための取り組みの促進	15	19.2
11	介護職員の負担軽減(介護職員の腰痛予防等)の促進	35	44.9
12	介護福祉機器の導入など職場環境の整備を図るための助成金充実	42	53.8
13	I C Tを活用した情報連携の推進・業務の効率化	11	14.1
14	介護報酬の改定を通じた介護職員の更なる処遇改善	62	79.5
15	事業者による処遇改善の取り組みの推進	15	19.2
16	施設長や人事労務管理者などに対する人事労務研修の実施	14	17.9
17	特になし	1	1.3
18	その他	2	2.6
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0



## ⑦介護職員処遇改善加算の状況

### (1) 介護職員処遇改善加算の届出状況

問7. 介護職員処遇改善加算の状況について伺います。

(1) 介護職員処遇改善加算の届出をされていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	届出している(キャリアパス要件・定量的要件いずれも満たしている)	73	93.6
2	届出している(キャリアパス要件または定量的要件のいずれかを満たしている)	5	6.4
3	届出している(キャリアパス要件・定量的要件を満たしていない)	0	0.0
4	届出していない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

### (2) 介護職員処遇改善加算を申請しない理由

※(1)で「4」と回答した施設に伺います。

(2) 介護職員処遇改善加算を申請しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	対象者に制約がある	0	0.0
2	事務作業が煩雑	0	0.0
3	平成27年度以降の取り扱いが無回答	0	0.0
4	追加費用負担の発生が無回答	0	0.0
5	非常勤職員等の処遇の問題	0	0.0
6	賃金改善の必要性がない	0	0.0
7	支給要件を達成できない	0	0.0
8	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	0	0.0

### (3) 平成27年以降の介護職員処遇改善加算のあり方の考え方

(3) 平成27年度以降の介護職員処遇改善加算のあり方に対するお考えを伺います。

(1つに○、4は重複可)

No.	カテゴリー名	n	%
1	介護報酬に上乘せするのが望ましい	34	43.6
2	現行のような保険料、利用料に反映しないしくみが望ましい	19	24.4
3	その他	2	2.6
4	対象者を介護従事者に拡大するのが望ましい	37	47.4
5	わからない	5	6.4
	無回答	6	7.7
	全体	78	100.0

## ⑧口腔ケア

### (1) 口腔ケアの取り組み

問8. 口腔ケアの実施状況について伺います。

(1) 介護保険サービスの必要な範囲での介護以外で、独自にどのような取り組みをされていますか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	歯科検診	49	62.8
2	個々人に応じたブラッシング指導	45	57.7
3	口周囲や唾液腺等のマッサージ指導	29	37.2
4	その他	13	16.7
5	実施していない	14	17.9
	無回答	2	2.6
	全体	78	100.0

## (2) 口腔ケアの実施で期待する効果

(2) 実施している場合、どのような効果を期待していますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	誤嚥防止	41	64.1
2	咀嚼力の保持	26	40.6
3	肺炎の予防	28	43.8
4	口臭予防	17	26.6
5	その他	6	9.4
	無回答	6	9.4
	全体	64	100.0

## ⑨医療ケア

### (1) 医療ケアが必要な入所者数

問9. 医療が必要な入所者について伺います。

(1) 貴施設では下記のような医療を必要とする入所者がおられますか。おられる場合

( ) 内に人数を記入してください。(およそ過去3か月間)

	n	%
褥瘡処理	180	8.4
浣腸・摘便	744	34.8
導尿・膀胱留置カテーテル	162	7.6
膀胱ろう	7	0.3
人工肛門	23	1.1
喀痰吸引	266	12.4
インスリン注射・血糖測定	77	3.6
経管栄養療法	91	4.3
胃ろう	272	12.7
酸素療法	38	1.8
脱水などに対する一時的点滴	146	6.8
透析	13	0.6
ストマケア (パウチの交換を含む)	27	1.3
気管切開	1	0.0
食道ろう	3	0.1
ペースメーカー	84	3.9
その他	6	0.3
合計	2140	100.0

### (2) 医療処置が必要な人の入居を受け入れられない理由

(2) 医療処置が必要な人の入居を受け入れられない場合、どのようなことが理由となっていますか。最もあてはまる理由をひとつ選択してください。

No.	カテゴリー名	n	%
1	医師が配置されていない	18	23.1
2	医療機関との連携が不十分	4	5.1
3	看護職員の体制が不十分	30	38.5
4	その他	13	16.7
5	医療処置が必要な人でも全て受け入れている	6	7.7
	無回答	7	9.0
	全体	78	100.0

### (3) 通院時の対応

(3) 通院時にはどのような対応をしていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	原則 家族対応	20	25.6
2	原則 スタッフ対応	44	56.4
3	協力医療機関を活用している	8	10.3
4	その他	5	6.4
	無回答	1	1.3
	全体	78	100.0

#### (4) 医療機関との連携方法

(4) 医療機関と、どのように連携していますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	入居者の健康管理や処置について助言を受けている	55	70.5
2	往診してもらえる医師・医療機関がある	61	78.2
3	急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している	33	42.3
4	提携病院があり、入院の受け入れをもらっている	38	48.7
5	認知症の周辺症状について助言を受けている	22	28.2
6	その他	0	0.0
7	連携していない	4	5.1
	無回答	1	1.3
	全体	78	100.0

#### ⑩看取り介護の状況

(1) 看取り介護加算の有無

問 10. 看取り介護の実施状況について伺います。

(1) 貴施設は看取り介護加算を算定していますか。(1つに〇)

No.	カテゴリー名	n	%
1	算定している	44	56.4
2	算定していない	23	29.5
3	施設基準は満たしているが算定していない	10	12.8
	無回答	1	1.3
	全体	78	100.0

(2) 看取り介護加算の件数・割合

※(1)で「1」とお答えの施設に伺います。

(2) この1年間で、看取り介護加算は何件算定されましたか。また死亡された方(退所して1月以内に死亡された方を含む)のうち、およそ何割の方を算定されましたか。

	件数	割合
合計	306.0	215.5
平均	7.3	5.3
分散(n-1)	34.2	8.2
標準偏差	5.8	2.9
最大値	26.0	10.0
最小値	0.0	0.0
無回答	19	20
全体	42	41

(3) 看取り介護の実施にあたり力を入れていること

(3) 看取り介護を実施するにあたり、どのようなことに力を入れていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	看取りに関する指針の作成・改訂	37	47.4
2	医療機関との連携	36	46.2
3	利用者・家族に対する十分な説明と同意の取得	55	70.5
4	看取りに関する職員の研修	43	55.1
5	看取りに関わる職員のバックアップ体制の確保	24	30.8
6	個室の利用など看取りにふさわしい環境の整備	33	42.3
7	最後までその人らしく「生きる」ことを支えるケアの提供	51	65.4
8	その他	1	1.3
	無回答	20	25.6
	全体	78	100.0

## ⑪高齢者の虐待について

### (1) 高齢者虐待防止に関する研修の実施状況

問 11. 「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」について、貴施設の状況を伺います。

(1) 貴施設において、高齢者虐待防止に関する研修を実施していますか。(1つに○、5、6は重複可)

No.	カテゴリー名	n	%
1	研修を実施したことがない	0	0.0
2	年に1回実施	32	41.0
3	年に2回実施	41	52.6
4	3ヶ月に1回実施	4	5.1
5	新規採用者・中途採用者があった時に実施	30	38.5
6	外部研修に参加させている	36	46.2
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

### (2) 研修の対象者

(2) 研修の対象者は誰ですか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	全職員に実施(事務職員、生活相談員等施設で働く全職員)	75	96.2
2	介護・看護職員のみ実施	3	3.8
3	介護職員のみ実施	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

### (3) 高齢者虐待の通報義務の認知度

(3) 施設の中で、職員から虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合に、発見した職員に通報義務があることを知っていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	知っている(通報連絡先も知っている)	75	96.2
2	知っている(通報連絡先は知らない)	2	2.6
3	知らない	0	0.0
	無回答	1	1.3
	全体	78	100.0

⑫要介護2以下の入所者が在宅復帰するために必要なこと

問 12. 特別養護老人ホームの入所者については、現在国が入所者要件を厳格化（要介護3以上）する方向で検討しています。制度改正後、貴施設の要介護2以下の入所者が在宅復帰するには、どのようなことが必要だと考えられますか。次の各項目について、1～4のうち該当する番号いずれか1つに○をつけてください。

① 在宅介護について家族の協力・理解が得られること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	56	71.8
2	多数の入所者に	18	23.1
3	一部の入所者に	4	5.1
4	あまり必要では	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

② 介護者への精神面での支援があること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	45	57.7
2	多数の入所者に	26	33.3
3	一部の入所者に	6	7.7
4	あまり必要では	1	1.3
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

③ 介護に関するちょっとした知識や技術を、家族が身につけること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	33	42.3
2	多数の入所者に	25	32.1
3	一部の入所者に	17	21.8
4	あまり必要では	2	2.6
	無回答	1	1.3
	全体	78	100.0

④ 介護サービスの種類が増えることや、利用できるサービスの量が増えること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	44	56.4
2	多数の入所者に	18	23.1
3	一部の入所者に	13	16.7
4	あまり必要では	3	3.8
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑤ 必要なときにはいつでも、すぐに、短期間、施設へ入所できること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	41	52.6
2	多数の入所者に	24	30.8
3	一部の入所者に	11	14.1
4	あまり必要では	2	2.6
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑥ 土日祝日や早朝・夜間でも、介護サービスが利用できること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	38	48.7
2	多数の入所者に	25	32.1
3	一部の入所者に	12	15.4
4	あまり必要では	3	3.8
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑦ 夜間、地域に看護師やヘルパーを配置し、緊急時に連絡すればすぐに駆けつけてくれるサービスが利用できること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	38	48.7
2	多数の入所者に	22	28.2
3	一部の入所者に	15	19.2
4	あまり必要では	3	3.8
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑧ 地域の身近なところで、なじみのスタッフによるデイサービスなどが利用できること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	21	26.9
2	多数の入所者に	35	44.9
3	一部の入所者に	21	26.9
4	あまり必要では	1	1.3
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑨ かかりつけの医師やケアマネジャー、介護サービス事業者等が連携し、総合的・継続的なケアが受けられること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	48	61.5
2	多数の入所者に	20	25.6
3	一部の入所者に	9	11.5
4	あまり必要では	1	1.3
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑩ ADL の悪化を防いだり、体力・健康維持のためのサービスが利用できること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	38	48.7
2	多数の入所者に	26	33.3
3	一部の入所者に	9	11.5
4	あまり必要では	5	6.4
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑪ 調理困難な一人暮らし高齢者などに自宅まで食事を届けるとともに安否確認を行うサービスが充実すること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	34	43.6
2	多数の入所者に	22	28.2
3	一部の入所者に	19	24.4
4	あまり必要では	3	3.8
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑫ ちょっとした手助けを近隣の人やボランティアなどに頼めること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	27	34.6
2	多数の入所者に	25	32.1
3	一部の入所者に	25	32.1
4	あまり必要では	1	1.3
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑬ 地域で見守りや安否確認などをしてもらえること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	31	39.7
2	多数の入所者に	23	29.5
3	一部の入所者に	23	29.5
4	あまり必要では	1	1.3
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑭ 自宅にセンサーや緊急通報装置の設置など IT を活用した 24 時間の見守りサービスや、支援員の定期的な訪問による安否確認などのサービスが利用できること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	28	35.9
2	多数の入所者に	32	41.0
3	一部の入所者に	16	20.5
4	あまり必要では	2	2.6
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑮ 風呂やトイレなど、自宅の設備や構造を使いやすいように改修したり、必要な福祉機器が導入できること。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大多数の入所者	42	53.8
2	多数の入所者に	20	25.6
3	一部の入所者に	16	20.5
4	あまり必要では	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

⑬ 施設内ボランティア活動の状況

(1) 施設内ボランティア活動の状況

問 13. 介護保険制度を活用し、高齢者の介護支援ボランティア活動を支援することが市町村の裁量によって可能となっています。そこで、貴施設でのボランティア活動についてお伺いします。

(1) 貴施設ではどのようなボランティア活動が行なわれていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	日常的に行なわれているレクリエーション等の指導、参加支援	39	50.0
2	施設でのお茶だし、食堂内の配膳・下膳などの補助	10	12.8
3	喫茶コーナーなどの運営補助	40	51.3
4	散歩、外出、館内移動の補助	16	20.5
5	イベント等の手伝い(模擬店、会場設営、利用者の移動補助、芸能披露など)	62	79.5
6	話し相手	27	34.6
7	洗濯物たたみ	7	9.0
8	その他施設職員と共に行う軽微かつ補助的な活動	16	20.5
9	その他	10	12.8
10	ボランティアはいない	5	6.4
	無回答	0	0.0
	全体	78	100.0

(2) ボランティアの登録状況

(2) ボランティアの登録はどのような状況ですか。(登録状況)

	登録人数		うち65歳以上	
	男性	女性	男性	女性
合計	301.0	1052.0	184.0	547.0
平均	6.4	18.5	4.8	11.4
分散(n-1)	68.9	450.2	28.1	170.9
標準偏差	8.3	21.2	5.3	13.1
最大値	35.0	121.0	20.0	60.0
最小値	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	26	16	35	25
全体	47	57	38	48

(活動歴)

	活動歴あり	活動歴なし	無回答
合計	959.0	77.0	86.0
平均	24.0	3.7	3.7
分散(n-1)	734.0	49.1	35.5
標準偏差	27.1	7.0	6.0
最大値	130.0	26.0	24.0
最小値	0.0	0.0	0.0
無回答	33	52	50
全体	40	21	23

### (3) ボランティア活動の依頼先

(3) どのような団体にボランティア活動を依頼していますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	婦人会等の地域団体	40	54.8
2	区や市のボランティアセンター	40	54.8
3	ボランティア団体	31	42.5
4	その他	23	31.5
	無回答	1	1.4
	全体	73	100.0

### (4) 1日あたりのボランティア参加状況

(4) 平均すると一日あたりのボランティアに参加されている方はどのような状況ですか。

	参加状況		うち65歳以上	
	男性	女性	男性	女性
1 施設平均	1.6	3.2	1.2	3.1

## ⑭地域との連携について

### (1) 地域への施設開放の状況

問 14. 地域への施設開放等についてお伺いします。

(1) 貴施設では地域や地域住民へ施設開放をされていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	地域住民や地域団体が喫茶室を利用できる	17	21.8
2	地域住民や地域団体が会議室や作業スペースを利用できる	33	42.3
3	施設の行事の時に地域住民や地域団体を招いている	57	73.1
4	その他	5	6.4
5	していない	7	9.0
	無回答	1	1.3
	全体	78	100.0

### (2) 地域行事への参加有無

(2) 地域の行事等に参加されていますか。(〇は1つ)

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	66	84.6
2	いいえ	11	14.1
	無回答	1	1.3
	全体	78	100.0



## 2. 老人保健施設

### ①施設の状況

#### (1) 開設年月

	n	%
介護保険施行以前（H12.3月以前設立）	17	37.8
介護保険施行後、前回調査以前設立	23	51.1
前回調査以降設立（H22.12月以降）	5	11.1
無回答	0	0.0
合計	45	100.0

#### (2) 定員数（届出床数）

	一般棟	認知症専門棟	合計
合計	3181.0	1193.0	4274.0
平均	70.7	33.1	97.1
分散(n-1)	552.1	582.6	434.7
標準偏差	23.5	24.1	20.8
最大値	115.0	100.0	150.0
最小値	0.0	0.0	50.0
非該当	0	9	1
全体	45	36	44

#### (3) 待機者数

	待機者数
合計	145.0
平均	4.3
分散(n-1)	11.2
標準偏差	3.4
最大値	12.0
最小値	0.0
無回答	11
全体	34

#### (4) 実施サービス及び併設施設・事業

No.	カテゴリー名	n	%
1	病院・診療所	17	37.8
2	特別養護老人ホーム（小規模も含む）	1	2.2
3	老人保健施設	37	82.2
4	居宅介護支援・介護予防居宅介護支援	25	55.6
5	（介護予防）訪問介護	4	8.9
6	（介護予防）訪問入浴介護	0	0.0
7	（介護予防）訪問看護	8	17.8
8	（介護予防）訪問リハビリテーション	12	26.7
9	（介護予防・認知症対応型）通所介護（デイサービス）	2	4.4
10	（介護予防）通所リハビリテーション（デイケア）	43	95.6
11	（介護予防）短期入所（ショートステイ）	37	82.2
12	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.0
13	複合型サービス	5	11.1
14	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	0	0.0
15	（介護予防）特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス）	0	0.0
16	小規模多機能型居宅介護	1	2.2
17	その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等	0	0.0
	無回答	1	2.2
	全体	45	100.0

## ②入所者の状況

### (1) 入所者数

問2. 現在の入所者の入所者数、要介護度分布を下欄にご記入下さい。

#### (1) 入所者数

	施設入所	短期入所	合計	うち神戸市外
合計	3923.0	93.0	3936.0	517.0
平均	87.2	2.1	89.5	12.9
分散 (n-1)	379.2	8.3	382.8	174.0
標準偏差	19.5	2.9	19.6	13.2
最大値	146.0	16.0	146.0	53.0
最小値	46.0	0.0	48.0	0.0
無回答	0	0	1	5
全体	45	45	44	40

### (2) 要介護度分布

#### (2) 要介護度別

	n	%
要支援1	0	0.0
要支援2	0	0.0
要介護1	284	7.4
要介護2	764	20.0
要介護3	961	25.2
要介護4	1071	28.1
要介護5	734	19.2
合計	3814	100.0

## ③入所・退所状況

### (1) 平成25年1月～12月入退所の状況

問3. 入退所の状況についてお伺いします。

(1) 平成25年1月1日以降の入退所の状況について下記にご記入下さい。

(ショートステイ利用分を除く)

一般棟

	24年12月末	25年1月～3月	25年4月～12月	合計
入所者数 (増数)		709	2453	3162
退所者数 (減数)		675	2329	3004
在所者数 (各期末現在)	3955	4042	4092	158人増加

認知症専門棟

	24年12月末	25年1月～3月	25年4月～12月	合計
入所者数 (増数)		260	730	990
退所者数 (減数)		243	717	960
在所者数 (各期末現在)	2013	2078	2007	30人増加

(2) 退所者の入所期間の変化

(2) 2～3年前(平成22～23年度)の状況と最近の状況を比較して、退所者の平均入所期間は長くなっていますか、短くなっていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	長くなっている	7	15.6
2	変わらない	17	37.8
3	短くなっている	17	37.8
4	平成25年4月以降に開設した施設であるので比較できない	3	6.7
	無回答	1	2.2
	全体	45	100.0

(3) 退所者の在宅復帰者の変化

(3) 2～3年前(平成22～23年度)の状況と最近の状況を比較して、退所者に占める在宅復帰者の割合は増えていますか、減っていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	増えている	16	35.6
2	変わらない	19	42.2
3	減っている	6	13.3
4	平成25年4月以降に開設した施設であるので比較できない	3	6.7
	無回答	1	2.2
	全体	45	100.0

④入所者の状態 (対応内容別入所者数)

問4. 貴施設には下記のような方はおよそ何人入所されていますか。

	n	%
おむつ使用	2874	73.0
うち常時使用	1954	49.6
うち夜間のみ使用	920	23.4
食事の介助が必要	1094	27.8
洗面の介助が必要	2353	59.8
入浴の介助が必要	3550	90.2
嚥下困難	886	22.5
徘徊	302	7.7
暴言・暴行	295	7.5
不潔行為	309	7.9
その他	61	1.5
合計	3936	100.0

⑤在宅復帰・在宅療養支援の実施状況

(1) 在宅復帰・在宅療養支援機能加算の有無

問5. 在宅復帰・在宅療養支援の実施状況について伺います。

(1) 貴施設は在宅復帰・在宅療養支援機能加算を算定していますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	算定している	6	13.3
2	算定していない	37	82.2
3	要件は満たしているが算定していない	2	4.4
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

(2) 在宅復帰・在宅療養支援加算件数

※(1)で「1」とお答えの施設に伺います。

(2) この1年間で、在宅復帰・在宅療養支援加算は何件算定されましたか。また、過去6ヶ月間の退所者のうち在宅で介護されることとなった高齢者の割合は何割ですか。

	件数	割合
合計	34791.0	17.0
平均	5798.5	3.4
分散(n-1)	174409755.5	1.3
標準偏差	13206.4	1.1
最大値	32744.0	5.0
最小値	0.0	2.0
無回答	6	7
全体	6	5

(3) 在宅復帰・在宅療養支援を実施するにあたり、力を入れていること

(3) 在宅復帰・在宅療養支援を実施するにあたり、どのようなことに力を入れていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	利用者・家族に対する十分な説明と同意の取得	26	57.8
2	支援のための組織の設置や人員の配置	8	17.8
3	地域の医療機関や介護事業所等との連携強化	25	55.6
4	在宅復帰に関する職員研修	2	4.4
5	在宅復帰に向けたリハビリテーションサービスの強化	13	28.9
6	その他	1	2.2
	無回答	15	33.3
	全体	45	100.0

⑥職員の状況

(1) 職員の配置

問6. 貴施設の職員について伺います。

(1) 職員の配置の現状はどのようになっていますか。人数を数字で記入してください。

従業者数 (単位：人)	正規職員	非正規職員		合計	正規職員 比率
		常勤労働者	短時間労働者		
全体	2023	310	585	2918	69.3
医師	51	9	26	86	59.3
看護師	375	48	188	611	61.4
介護職員	1350	230	322	1902	71.0
うち介護福祉士	842	67	88	997	84.5
理学療法士	96	6	27	129	74.4
作業療法士	67	9	21	97	69.1
介護支援専門員	84	8	1	93	90.3

(2) 職員の平均在職年数

(2) 職員の平均在職年数はおおよそ何年ですか。在職年数を数字で記入してください。

平均在職年数 (単位：年)	正規職員	非正規職員		合計
		常勤労働者	短時間労働者	
全体	5.8	3.6	3.8	5.2
医師	7.5	2.0	5.7	6.3
看護師	5.9	2.9	3.2	4.9
介護職員	5.1	3.7	3.5	4.6
理学療法士	4.0	2.5	2.6	3.8
作業療法士	3.9	0.9	2.7	3.5
介護支援専門員	6.4	1.1	0.7	4.7

(3) 過去1年間の職員採用状況

(3) 過去一年間の職員の採用状況と年代層を記入して下さい。人数を数字で記入して下さい。

(採用人数)

採用人数 (単位：人)	合計	正規職員	非正規職員		正規職員 比率
			常勤労働者	短時間労働者	
全体	869	401	248	220	46.1
医師	12	8	2	2	66.7
看護師	170	58	42	70	34.1
介護職員	620	291	194	135	46.9
理学療法士	32	23	2	7	71.9
作業療法士	20	12	5	3	60.0
介護支援専門員	15	9	3	3	60.0

(採用者の職種別・年代別人数)

年代別 (単位：人)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
全体	244	200	205	116	77	842
医師	1	0	0	1	9	11
看護師	25	41	44	36	24	170
介護職員	189	141	149	73	42	594
理学療法士	18	11	5	1	1	36
作業療法士	9	6	4	1	0	20
介護支援専門員	2	1	3	4	1	11

(採用者の職種別・年代別割合)

年代別割合 (単位：%)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
全体	29.0	23.8	24.3	13.8	9.1	100.0
医師	9.1	0.0	0.0	9.1	81.8	100.0
看護師	14.7	24.1	25.9	21.2	14.1	100.0
介護職員	31.8	23.7	25.1	12.3	7.1	100.0
理学療法士	50.0	30.6	13.9	2.8	2.8	100.0
作業療法士	45.0	30.0	20.0	5.0	0.0	100.0
介護支援専門員	18.2	9.1	27.3	36.4	9.1	100.0

(4) 職員の充足状況

(4) 貴施設が計画している職員の配置計画と現状を比較して、あてはまる部分に○を記入して下さい。

(人数)

(単位:人)

職種	区分	大いに不足	不足	適当	過剰	NA+不明
全体	正規	3	15	23	2	2
	非正規		30	45	3	12
	常勤		13	23	2	7
	短時間		17	22	1	5
医師	正規			45		
	非正規			40	2	48
	常勤			19		26
	短時間			21	2	22
看護師	正規	6	14	25		
	非正規	4	23	32	4	27
	常勤	2	11	16	1	15
	短時間	2	12	16	3	12
介護職員	正規	3	18	21	3	
	非正規	3	40	26	4	17
	常勤	1	19	13	3	9
	短時間	2	21	13	1	8
理学療法士	正規		7	33	1	4
	非正規		7	34		49
	常勤		3	17		25
	短時間		4	17		24
作業療法士	正規	1	14	26	1	3
	非正規	2	12	28	1	47
	常勤	1	6	13		25
	短時間	1	6	15	1	22
介護支援専門員	正規		4	39	1	1
	非正規			32	1	57
	常勤			16	1	28
	短時間			16		29

(割合)

(単位:%)

職種	区分	大いに不足	不足	適当	過剰	NA+不明
全体	正規	6.7	33.3	51.1	4.4	4.4
	非正規		33.3	50.0	3.3	13.3
	常勤		28.9	51.1	4.4	15.6
	短時間		37.8	48.9	2.2	11.1
医師	正規			100.0		
	非正規			44.4	2.2	53.3
	常勤			42.2		57.8
	短時間			46.7	4.4	48.9
看護師	正規	13.3	31.1	55.6		
	非正規	4.4	25.6	35.6	4.4	30.0
	常勤	4.4	24.4	35.6	2.2	33.3
	短時間	4.4	26.7	35.6	6.7	26.7
介護職員	正規	6.7	40.0	46.7	6.7	
	非正規	3.3	44.4	28.9	4.4	18.9
	常勤	2.2	42.2	28.9	6.7	20.0
	短時間	4.4	46.7	28.9	2.2	17.8
理学療法士	正規		15.6	73.3	2.2	8.9
	非正規		7.8	37.8		54.4
	常勤		6.7	37.8		55.6
	短時間		8.9	37.8		53.3
作業療法士	正規	2.2	31.1	57.8	2.2	6.7
	非正規	2.2	13.3	31.1	1.1	52.2
	常勤	2.2	13.3	28.9		55.6
	短時間	2.2	13.3	33.3	2.2	48.9
介護支援専門員	正規		8.9	86.7	2.2	2.2
	非正規			35.6	1.1	63.3
	常勤			35.6	2.2	62.2
	短時間			35.6		64.4

(5) 過去1年間の職員の退職者数と退職理由

(5) 過去1年間に退職した人数は何人ですか。また、退職した主な理由はなんですか。

(退職者数)

	n	%
退職者数	692	100.0
うち正規職員	375	54.2
うち非正規職員	317	45.8
従事者数	2918	
1施設平均退職者数	20.35	
退職率		23.7

(退職理由)

	n	%
職場内の人間関係	137	22.3
利用者やその家族との人間関係	13	2.1
多忙でじっくり仕事に取り組めない	11	1.8
責任が重くストレスが大きい	51	8.3
家庭と仕事の両立ができない	27	4.4
妊娠や出産、育児、転勤など自分や家庭の事情	96	15.6
賃金を理由として	45	7.3
労働時間、休暇等の労働条件	12	2.0
腰痛等の健康上の問題	53	8.6
その他	169	27.5
合計	614	100.0

(6) 離職者の在職期間

(6) 上記の離職者（全体数）の在職期間はどれぐらいですか。下記の期間ごとに人数をお答えください。

	n	%
1か月未満	55	8.6
1か月～半年未満	150	23.4
半年～1年未満	112	17.5
1年～3年未満	120	18.8
3年～5年未満	90	14.1
5年～7年未満	54	8.4
7年以上	58	9.1
わからない	1	0.2
合計	640	100.0

(7) 退職者の転職先

(7) 上記の退職者が転職している場合、転職先をわかる範囲でご記入下さい。

	n	%
転職者	254	100.0
うち福祉関係	172	67.7
うち福祉関係以外	82	32.3

(8) 人材の確保・育成を図るための取り組み

(8) 貴事業所では、職員の人材の確保・育成を図るためにどのような取り組みを行っていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	給与の改善	12	26.7
2	手当、一時金の改善	14	31.1
3	職員の増員	25	55.6
4	有給休暇の取得促進など労働条件の改善	13	28.9
5	能力や仕事ぶりの評価と配置・処遇への反映	19	42.2
6	昇給または昇進・昇格要件の明確化	6	13.3
7	正規職員(正社員)への転換機会	27	60.0
8	賃金体系等の人事制度の整備	10	22.2
9	資格取得や能力向上に向けた教育研修機会の充実や対象者の拡大	29	64.4
10	資格取得や外部の研修参加にかかる費用の(一部)負担	29	64.4
11	定期的なミーティング等による仕事上のコミュニケーションの充実	28	62.2
12	仕事内容や労働条件に関する個別面接機会の確保	14	31.1
13	腰痛対策、メンタルヘルスケア等を含めた健康管理の充実	9	20.0
14	出産・子育て・家族の介護等を行う職員への支援の強化	23	51.1
15	職員の仕事内容と必要な能力等の明示	7	15.6
16	新人の指導担当・アドバイザーの設置	12	26.7
17	業務改善や効率化等による働きやすい職場作り	21	46.7
18	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の確保	12	26.7
19	福利厚生の実施及び職場内の交流促進	11	24.4
20	悩み、不満、不安などの相談窓口の設置	11	24.4
21	職場環境の整備(休憩室、談話室の確保等)	15	33.3
22	特に方策はとっていない	0	0.0
23	その他	1	2.2
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

(9) 人材の確保・育成について行政・事業者団体に期待すること

(9) 介護人材の確保・育成について、行政・事業者団体に期待することはありますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	学校、学生、保護者等に対する介護職の魅力の広報、入職を促進するためのイメージアップを図る取り組みの推進	31	68.9
2	介護分野で働こうとしている者が、事前に事業所の状況を知ることができるよう、情報公表制度を活用した介護職員の労働条件などの公表を推奨	5	11.1
3	介護分野に特化した就職フェア等の取り組み	16	35.6
4	潜在的有資格者等の再就業を促進するための研修等実施	10	22.2
5	専門的な知識を習得しキャリアアップが図られるよう職員に対する研修の受講支援	15	33.3
6	法人の枠を超えた情報交換や研修等の実施の推進	7	15.6
7	改正後の介護福祉士制度の円滑な施行等(実務者研修の導入、養成施設卒業者に対する国家試験義務付け、準介護福祉士の廃止・介護福祉士への統一化)	11	24.4
8	介護福祉士の資格取得後のキャリアパスの確立	12	26.7
9	介護キャリア段位制度などを活用した事業者によるOJT研修の促進	4	8.9
10	事業者(管理者)の人材マネジメント能力の強化のための取り組みの推進	6	13.3
11	介護職員の負担軽減(介護職員の腰痛予防等)の促進	23	51.1
12	介護福祉機器の導入など職場環境の整備を図るための助成金充実	26	57.8
13	ICTを活用した情報連携の推進・業務の効率化	1	2.2
14	介護報酬の改定を通じた介護職員の更なる処遇改善	34	75.6
15	事業者による処遇改善の取り組みの推進	6	13.3
16	施設長や人事労務管理者などに対する人事労務研修の実施	6	13.3
17	特になし	0	0.0
18	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0



## ⑦介護職員処遇改善加算の状況

### (1) 介護職員処遇改善加算の届出状況

問7. 介護職員処遇改善加算の状況について伺います。

(1) 介護職員処遇改善加算の届出をされていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	届出している(キャリアパス要件・定量的要件いずれも満たしている)	39	86.7
2	届出している(キャリアパス要件または定量的要件のいずれかを満たしている)	4	8.9
3	届出している(キャリアパス要件・定量的要件を満たしていない)	1	2.2
4	届出していない	1	2.2
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

### (2) 介護職員処遇改善加算を申請しない理由

※(1)で「4」と回答した施設に伺います。

(2) 介護職員処遇改善加算を申請しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	対象者に制約がある	0	0.0
2	事務作業が煩雑	0	0.0
3	平成27年度以降の取り扱いが無回答	0	0.0
4	追加費用負担の発生が無回答	0	0.0
5	非常勤職員等の処遇の問題	0	0.0
6	賃金改善の必要性がない	0	0.0
7	支給要件を達成できない	0	0.0
8	その他	0	0.0
	無回答	1	100.0
	全体	1	100.0

### (3) 平成27年度以降の介護職員処遇改善加算のあり方の考え方

(3) 平成27年度以降の介護職員処遇改善加算のあり方に対するお考えを伺います。

(1つに○、4は重複可)

No.	カテゴリー名	n	%
1	介護報酬に上乘せするのが望ましい	20	44.4
2	現行のような保険料、利用料に反映しないしくみが望ましい	13	28.9
3	その他	1	2.2
4	対象者を介護従事者に拡大するのが望ましい	24	53.3
5	わからない	0	0.0
	無回答	2	4.4
	全体	45	100.0

## ⑧口腔ケア

### (1) 口腔ケアの取り組み

問8. 口腔ケアの実施状況について伺います。

(1) 介護保険サービスの必要な範囲での介護以外で、独自にどのような取り組みをされていますか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	歯科健診	25	55.6
2	個々人に応じたブラッシング指導	29	64.4
3	口周囲や唾液腺等のマッサージ指導	18	40.0
4	その他	7	15.6
5	実施していない	6	13.3
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

## (2) 口腔ケアの実施で期待する効果

(2) 実施している場合、どのような効果を期待していますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	誤嚥防止	20	51.3
2	咀嚼力の保持	14	35.9
3	肺炎の予防	17	43.6
4	口臭予防	8	20.5
5	その他	2	5.1
	無回答	2	5.1
	全体	39	100.0

## ⑨医療ケア

### (1) 医療ケアが必要な入所者数

問9. 医療が必要な入所者について伺います。

(1) 貴施設では下記のような医療を必要とする入所者がおられますか。おられる場合

( ) 内に人数を記入してください。(およそ過去3か月間)

	n	%
褥瘡処理	113	5.0
浣腸・摘便	717	31.8
導尿・膀胱留置カテーテル	173	7.7
膀胱ろう	6	0.3
人工肛門	39	1.7
喀痰吸引	197.5	8.8
インスリン注射・血糖測定	314.5	13.9
経管栄養療法	71	3.1
胃ろう	231	10.2
酸素療法	40	1.8
脱水などに対する一時的点滴	160	7.1
透析	32	1.4
ストマケア (パウチの交換を含む)	39	1.7
気管切開	5	0.2
食道ろう	0	0.0
ペースメーカー	89	3.9
その他	30	1.3
合計	2257	100.0

### (2) 医療処置が必要な人の入居を受け入れられない理由

(2) 医療処置が必要な人の入居を受け入れられない場合、どのようなことが理由となっていますか。最もあてはまる理由をひとつ選択してください。

No.	カテゴリー名	n	%
1	医師が配置されていない	1	2.2
2	医療機関との連携が不十分	5	11.1
3	看護職員の体制が不十分	18	40.0
4	その他	14	31.1
5	医療処置が必要な人でも全て受け入れている	5	11.1
	無回答	2	4.4
	全体	45	100.0

### (3) 通院時の対応

(3) 通院時にはどのような対応をしていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	原則 家族対応	24	53.3
2	原則 スタッフ対応	8	17.8
3	協力医療機関を活用している	10	22.2
4	その他	3	6.7
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

#### (4) 医療機関との連携方法

(4) 医療機関と、どのように連携していますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	入居者の健康管理や処置について助言を受けている	13	28.9
2	往診してもらえる医師・医療機関がある	14	31.1
3	急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している	31	68.9
4	提携病院があり、入院の受け入れをもらっている	31	68.9
5	認知症の周辺症状について助言を受けている	5	11.1
6	その他	0	0.0
7	連携していない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

#### ⑩ターミナルケアの実施状況

##### (1) ターミナルケア加算の有無

問 10. ターミナルケアの実施状況について伺います。

(1) 貴施設はターミナルケア加算を算定していますか。(1つに〇)

No.	カテゴリー名	n	%
1	算定している	27	60.0
2	算定していない	13	28.9
3	施設基準は満たしているが算定していない	4	8.9
	無回答	1	2.2
	全体	45	100.0

##### (2) ターミナルケア加算の件数・割合

※(1)で「1」とお答えの施設に伺います。

(2) この1年間で、ターミナルケア加算は何件算定されましたか。また死亡された方(退所して1月以内に死亡された方を含む)のうち、およそ何割の方を算定されましたか。

	件数	割合
合計	155.0	136.0
平均	6.0	6.2
分散(n-1)	25.6	10.2
標準偏差	5.1	3.2
最大値	21.0	10.0
最小値	0.0	0.0
無回答	4	8
全体	26	22

##### (3) ターミナルケアの実施にあたり力を入れていること

(3) ターミナルケアを実施するにあたり、どのようなことに力を入れていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	利用者・家族に対する十分な説明と同意の取得	29	64.4
2	ターミナルケアに関する職員の研修	18	40.0
3	看取りに関わる職員のバックアップ体制の確保	9	20.0
4	個室の利用などターミナルケアにふさわしい環境の整備	16	35.6
5	最後までその人らしく「生きる」ことを支えるケアの提供	20	44.4
6	その他	2	4.4
	無回答	16	35.6
	全体	45	100.0

⑪高齢者の虐待について

(1) 高齢者虐待防止に関する研修の実施状況

問 11. 「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」について、貴施設の状況を伺います。

(1) 貴施設において、高齢者虐待防止に関する研修を実施していますか。(1つに○、5、6は重複可)

No.	カテゴリー名	n	%
1	研修を実施したことがない	1	2.2
2	年に1回実施	13	28.9
3	年に2回実施	29	64.4
4	3ヶ月に1回実施	3	6.7
5	新規採用者・中途採用者があった時に実施	21	46.7
6	外部研修に参加させている	14	31.1
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

(2) 研修の対象者

(2) 研修の対象者は誰ですか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	全職員に実施(事務職員、生活相談員等施設で働く全職員)	40	90.9
2	介護・看護職員のみ実施	3	6.8
3	介護職員のみ実施	0	0.0
	無回答	1	2.3
	全体	44	100.0

(3) 高齢者虐待の通報義務の認知度

(3) 施設の中で、職員から虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合に、発見した職員に通報義務があることを知っていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	知っている(通報連絡先も知っている)	41	91.1
2	知っている(通報連絡先は知らない)	3	6.7
3	知らない	0	0.0
	無回答	1	2.2
	全体	45	100.0

## ⑫施設内ボランティア活動の状況

### (1) 施設内ボランティア活動の状況

問 12. 介護保険制度を活用し、高齢者の介護支援ボランティア活動を支援することが市町村の裁量によって可能となっています。そこで、貴施設でのボランティア活動についてお伺いします。

(1) 貴施設ではどのようなボランティア活動が行なわれていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	日常的に行なわれているレクリエーション等の指導、参加支援	21	46.7
2	施設でのお茶だし、食堂内の配膳・下膳などの補助	9	20.0
3	喫茶コーナーなどの運営補助	10	22.2
4	散歩、外出、館内移動の補助	3	6.7
5	イベント等の手伝い（模擬店、会場設営、利用者の移動補助、芸能披露など）	27	60.0
6	話し相手	17	37.8
7	洗濯物たたみ	1	2.2
8	その他施設職員と共に行う軽微かつ補助的な活動	5	11.1
9	その他	8	17.8
10	ボランティアはいない	5	11.1
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

### (2) ボランティアの登録状況

(2) ボランティアの登録はどのような状況ですか。  
(登録状況)

	登録人数		うち65歳以上	
	男性	女性	男性	女性
合計	157.0	550.0	67.0	318.0
平均	6.8	19.6	3.2	12.7
分散(n-1)	144.7	1521.4	11.3	592.8
標準偏差	12.0	39.0	3.4	24.3
最大値	56.0	180.0	12.0	120.0
最小値	0.0	1.0	0.0	1.0
無回答	17	12	19	15
全体	23	28	21	25

(活動歴)

	活動歴あり	活動歴なし	無回答
合計	638.0	14.0	10.0
平均	29.0	1.6	1.1
分散(n-1)	2898.9	11.0	3.4
標準偏差	53.8	3.3	1.8
最大値	205.0	10.0	5.0
最小値	0.0	0.0	0.0
無回答	18	31	31
全体	22	9	9

### (3) ボランティア活動の依頼先

(3) どのような団体にボランティア活動を依頼していますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	婦人会等の地域団体	14	35.0
2	区や市のボランティアセンター	24	60.0
3	ボランティア団体	17	42.5
4	その他	15	37.5
	無回答	1	2.5
	全体	40	100.0

(4) 1日あたりのボランティア参加状況

(4) 平均すると一日あたりのボランティアに参加されている方はどのような状況ですか。

	参加状況		うち65歳以上	
	男性	女性	男性	女性
1 施設平均	1.2	3.0	1.3	3.4

⑬地域との連携について

(1) 地域への施設開放の状況

問 13. 地域への施設開放等についてお伺いします。

(1) 貴施設では地域や地域住民へ施設開放をされていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	地域住民や地域団体が喫茶室を利用できる	3	6.7
2	地域住民や地域団体が会議室や作業スペースを利用できる	7	15.6
3	施設の行事の時に地域住民や地域団体を招いている	26	57.8
4	その他	7	15.6
5	していない	11	24.4
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

(2) 地域行事への参加有無

(2) 地域の行事等に参加されていますか。(〇は1つ)

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	28	62.2
2	いいえ	17	37.8
	無回答	0	0.0
	全体	45	100.0

### 3. 介護療養型医療施設

#### ①施設の状況

##### (1) 開設年月・介護保険適用指定年月

###### (開設年月)

	n	%
介護保険施行以前（H12.3月以前設立）	6	54.5
介護保険施行後、前回調査以前設立	3	27.3
前回調査以降設立（H22.12月以降）	0	0.0
無回答	2	18.2
合計	11	100.0

###### (介護保険適用指定年月)

	n	%
介護保険施行以前（H12.3月以前設立）	0	0.0
介護保険施行後、前回調査以前設立	10	90.9
前回調査以降設立（H22.12月以降）	0	0.0
無回答	1	9.1
合計	11	100.0

##### (2) 定員数（届出床数）

合計	648.0
平均	58.9
分散(n-1)	3610.7
標準偏差	60.1
最大値	179.0
最小値	2.0
無回答	0
全体	11

##### (3) 待機者数

合計	36.0
平均	3.3
分散(n-1)	5.6
標準偏差	2.4
最大値	7.0
最小値	0.0
無回答	0
全体	11

##### (4) 実施サービス及び併設施設・事業

No.	カテゴリー名	n	%
1	病院・診療所	11	100.0
2	特別養護老人ホーム（小規模も含む）	0	0.0
3	老人保健施設	0	0.0
4	居宅介護支援・介護予防居宅介護支援	4	36.4
5	（介護予防）訪問介護	1	9.1
6	（介護予防）訪問入浴介護	0	0.0
7	（介護予防）訪問看護	3	27.3
8	（介護予防）訪問リハビリテーション	2	18.2
9	（介護予防・認知症対応型）通所介護（デイサービス）	1	9.1
10	（介護予防）通所リハビリテーション（デイケア）	3	27.3
11	（介護予防）短期入所（ショートステイ）	3	27.3
12	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.0
13	複合型サービス	0	0.0
14	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	0	0.0
15	（介護予防）特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス）	0	0.0
16	小規模多機能型居宅介護	1	9.1
17	その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

## ②入院者の状況

### (1) 入院者数

問2. 現在の入院者の状況について、入院者数、要介護度分布等を下欄にご記入下さい。

#### (1) 入院者数

	入院者	ショートステイ利用者	合計	うち神戸市外
合計	584.0	2.0	586.0	85.0
平均	53.1	0.3	53.3	9.4
分散(n-1)	2263.3	0.6	2298.8	356.8
標準偏差	47.6	0.8	47.9	18.9
最大値	141.0	2.0	143.0	59.0
最小値	7.0	0.0	7.0	0.0
非該当	0	4	0	2
全体	11	7	11	9

### (2) 要介護度分布

#### (2) 要介護度別

	n	%
要支援1	0	0.0
要支援2	0	0.0
要介護1	8	1.4
要介護2	6	1.0
要介護3	28	4.8
要介護4	172	29.4
要介護5	371	63.4
合計	585	100.0

### (3) 医療区分分布

#### (3) 医療区分別

	n	%
医療区分1	171	72.8
医療区分2	50	21.3
医療区分3	14	6.0
合計	235	100.0

## ③入院・退院状況

### (1) 平成25年1月～12月入退院の状況

問3. 入退所の状況についてお伺いします。

(1) 平成25年1月1日以降の入退院の状況について下記にご記入下さい。

(ショートステイ利用分を除く)

	24年12月末	25年1月～3月	25年4月～12月	合計
入院者数(増数)		167	367	534
退院者数(減数)		189	428	617
在院者数(各期末現在)	756	735	670	83人減少



## (2) 退院者の入院期間の変化

(2) 2～3年前(平成22～23年度)の状況と最近の状況を比較して、退院者の平均入院期間は長くなっていますか、短くなっていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	長くなっている	2	18.2
2	変わらない	7	63.6
3	短くなっている	2	18.2
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

## (3) 退院者の在宅復帰者の変化

(3) 2～3年前(平成22～23年度)の状況と最近の状況を比較して、退院者に占める在宅復帰者の割合は増えていますか、減っていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	増えている	1	9.1
2	変わらない	8	72.7
3	減っている	2	18.2
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

## ④入院者の状態 (対応内容別入院者数)

問4. 貴施設には下記のような方はおよそ何人入院されていますか。

	n	%
おむつ使用	605	103.6
うち常時使用	584	100.0
うち夜間のみ使用	21	3.6
食事の介助が必要	320	54.8
洗面の介助が必要	559	95.7
入浴の介助が必要	633	108.4
嚥下困難	310	53.1
徘徊	14	2.4
暴言・暴行	20	3.4
不潔行為	40	6.8
その他	8	1.4
合計	584	100.0

※施設回答をそのまま採用しているため、母数の合計を超えている。

## ⑤職員の状況

### (1) 職員の配置

問6. 貴施設の職員について伺います。

(1) 職員の配置の現状はどのようになっていますか。人数を数字で記入してください。

従業者数 (単位：人)	正規職員	非正規職員		合計	正規職員 比率
		常勤労働者	短時間労働者		
全体	529	26	144	699	75.7
医師	34	0	76	110	30.9
看護師	213	15	35	263	81.1
介護職員	219	10	21	250	87.6
うち介護福祉士	77	1	2	80	96.3
理学療法士	35	0	12	47	74.3
作業療法士	11	0	0	11	100.0
介護支援専門員	17	1	0	18	94.4

(2) 職員の平均在職年数

(2) 職員の平均在職年数はおよそ何年ですか。在職年数を数字で記入してください。

平均在職年数 (単位：年)	正規職員	非正規職員		合計
		常勤労働者	短時間労働者	
全体	8.0	5.0	3.8	7.0
医師	15.9	0.0	5.3	8.5
看護師	7.9	6.6	5.2	7.5
介護職員	4.8	4.0	2.4	4.6
理学療法士	7.1	1.0	2.1	6.9
作業療法士	3.8	0.0	0.0	2.8
介護支援専門員	7.2	5.0	0.0	7.2

(3) 過去1年間の職員採用状況

(3) 過去一年間の職員の採用状況と年代層を記入して下さい。人数を数字で記入してください。

(採用人数)

採用人数 (単位：人)	合計	正規職員	非正規職員		正規職員 比率
			常勤労働者	短時間労働者	
全体	230	164	16	51	71.2
医師	13	3	3	7	24.0
看護師	99	77	5	17	77.7
介護職員	94	68	8	18	72.5
理学療法士	22	13	0	9	59.1
作業療法士	1	1	0	0	100.0
介護支援専門員	2	2	0	0	100.0

(採用者の職種別・年代別人数)

年代別 (単位：人)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
全体	48	56	58	45	18	225
医師	3	0	2	1	2	8
看護師	11	16	30	30	7	94
介護職員	26	24	20	11	9	90
理学療法士	8	15	6	0	0	29
作業療法士	0	1	0	0	0	1
介護支援専門員	0	0	0	3	0	3

(採用者の職種別・年代別割合)

年代別割合 (単位：%)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
全体	21.2	24.9	25.8	20.0	8.0	100.0
医師	33.3	0.0	26.7	13.3	26.7	100.0
看護師	11.7	17.0	31.9	31.9	7.4	100.0
介護職員	28.9	26.7	22.2	12.2	10.0	100.0
理学療法士	27.6	51.7	20.7	0.0	0.0	100.0
作業療法士	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
介護支援専門員	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0

(4) 職員の充足状況

(4) 貴施設が計画している職員の配置計画と現状を比較して、あてはまる部分に○を記入して下さい。

(人数)

(単位:人)

職種	区分	大いに不足	不足	適当	過剰	NA+不明
全体	正規		6	5		
	非正規			12		10
	常勤			5		6
	短時間			7		4
医師	正規		3	6	1	1
	非正規		2	9	1	10
	常勤		1	4		6
	短時間		1	5	1	4
看護師	正規	1	7	3		
	非正規		2	10		10
	常勤		1	4		6
	短時間		1	6		4
介護職員	正規	1	5	5		
	非正規		4	7		11
	常勤		2	3		6
	短時間		2	4		5
理学療法士	正規		4	4		3
	非正規		3	6		13
	常勤		2	3		6
	短時間		1	3		7
作業療法士	正規	1	1	3		6
	非正規		1	6		15
	常勤		1	3		7
	短時間			3		8
介護支援専門員	正規		3	6	1	1
	非正規		2	6		14
	常勤		1	3		7
	短時間		1	3		7

(割合)

(単位:%)

職種	区分	大いに不足	不足	適当	過剰	NA+不明
全体	正規		54.5	45.5		
	非正規			54.5		45.5
	常勤			45.5		54.5
	短時間			63.6		36.4
医師	正規		27.3	54.5	9.1	9.1
	非正規		9.1	40.9	4.5	45.5
	常勤		9.1	36.4		54.5
	短時間		9.1	45.5	9.1	36.4
看護師	正規	9.1	63.6	27.3		
	非正規		9.1	45.5		45.5
	常勤		9.1	36.4		54.5
	短時間		9.1	54.5		36.4
介護職員	正規	9.1	45.5	45.5		
	非正規		18.2	31.8		50.0
	常勤		18.2	27.3		54.5
	短時間		18.2	36.4		45.5
理学療法士	正規		36.4	36.4		27.3
	非正規		13.6	27.3		59.1
	常勤		18.2	27.3		54.5
	短時間		9.1	27.3		63.6
作業療法士	正規	9.1	9.1	27.3		54.5
	非正規		4.5	27.3		68.2
	常勤		9.1	27.3		63.6
	短時間			27.3		72.7
介護支援専門員	正規		27.3	54.5	9.1	9.1
	非正規		9.1	27.3		63.6
	常勤		9.1	27.3		63.6
	短時間		9.1	27.3		63.6

(5) 過去1年間の職員の退職者数と退職理由

(5) 過去1年間に退職した人数は何人ですか。また、退職した主な理由はなんですか。

(退職者数)

	n	%
退職者数	189	100.0
うち正規職員	154	81.5
うち非正規職員	35	18.5
従事者数	699	
1施設平均退職者数	17.18	
退職率		27.0

(退職理由)

	n	%
職場内の人間関係	33	18.1
利用者やその家族との人間関係	5	2.7
多忙でじっくり仕事に取り組めない	7	3.8
責任が重くストレスが大きい	5	2.7
家庭と仕事の両立ができない	5	2.7
妊娠や出産、育児、転勤など自分や家庭の事情	72	39.6
賃金を理由として	18	9.9
労働時間、休暇等の労働条件	6	3.3
腰痛等の健康上の問題	11	6.0
その他	20	11.0
合計	182	100.0

(6) 離職者の在職期間

(6) 上記の離職者(全体数)の在職期間はどれぐらいですか。下記の期間ごとに人数をお答えください。

	n	%
1か月未満	11	6.1
1か月～半年未満	31	17.3
半年～1年未満	17	9.5
1年～3年未満	45	25.1
3年～5年未満	29	16.2
5年～7年未満	12	6.7
7年以上	34	19.0
わからない	0	0.0
合計	179	100.0

(7) 退職者の転職先

(7) 上記の退職者が転職している場合、転職先をわかる範囲でご記入下さい。

	n	%
転職者	68	100.0
うち福祉関係	48	70.6
うち福祉関係以外	20	29.4

(8) 人材の確保・育成を図るための取り組み

(8) 貴事業所では、職員の人材の確保・育成を図るためにどのような取り組みを行っていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	給与の改善	3	27.3
2	手当で、一時金の改善	3	27.3
3	職員の増員	7	63.6
4	有給休暇の取得促進など労働条件の改善	5	45.5
5	能力や仕事ぶりの評価と配置・処遇への反映	2	18.2
6	昇給または昇進・昇格要件の明確化	1	9.1
7	正規職員(正社員)への転換機会	4	36.4
8	賃金体系等の人事制度の整備	2	18.2
9	資格取得や能力向上に向けた教育研修機会の充実や対象者の拡大	4	36.4
10	資格取得や外部の研修参加にかかる費用の(一部)負担	6	54.5
11	定期的なミーティング等による仕事上のコミュニケーションの充実	5	45.5
12	仕事内容や労働条件に関する個別面接機会の確保	4	36.4
13	腰痛対策、メンタルヘルスクエア等を含めた健康管理の充実	1	9.1
14	出産・子育て・家族の介護等を行う職員への支援の強化	4	36.4
15	職員の仕事内容と必要な能力等の明示	0	0.0
16	新人の指導担当・アドバイザーの設置	1	9.1
17	業務改善や効率化等による働きやすい職場作り	6	54.5
18	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の確保	1	9.1
19	福利厚生の実施及び職場内の交流促進	7	63.6
20	悩み、不満、不安などの相談窓口の設置	2	18.2
21	職場環境の整備(休憩室、談話室の確保等)	3	27.3
22	特に方策はとっていない	0	0.0
23	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

(9) 人材の確保・育成について行政・事業者団体に期待すること

(9) 介護人材の確保・育成について、行政・事業者団体に期待することはありますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	学校、学生、保護者等に対する介護職の魅力の広報、入職を促進するためのイメージアップを図る取り組みの推進	5	45.5
2	介護分野で働こうとしている者が、事前に事業所の状況を知ることができるよう、情報公表制度を活用した介護職員の労働条件などの公表を推奨	1	9.1
3	介護分野に特化した就職フェア等の取り組み	2	18.2
4	潜在的有資格者等の再就業を促進するための研修等実施	2	18.2
5	専門的な知識を習得しキャリアアップが図られるよう職員に対する研修の受講支援	4	36.4
6	法人の枠を超えた情報交換や研修等の実施の推進	4	36.4
7	改正後の介護福祉士制度の円滑な施行等(実務者研修の導入、養成施設卒業者に対する国家試験義務付け、準介護福祉士の廃止・介護福祉士への統一化)	2	18.2
8	介護福祉士の資格取得後のキャリアパスの確立	1	9.1
9	介護キャリア段位制度などを活用した事業者によるOJT研修の促進	1	9.1
10	事業者(管理者)の人材マネジメント能力の強化のための取り組みの推進	1	9.1
11	介護職員の負担軽減(介護職員の腰痛予防等)の促進	5	45.5
12	介護福祉機器の導入など職場環境の整備を図るための助成金充実	4	36.4
13	ICTを活用した情報連携の推進・業務の効率化	2	18.2
14	介護報酬の改定を通じた介護職員の更なる処遇改善	8	72.7
15	事業者による処遇改善の取り組みの推進	4	36.4
16	施設長や人事労務管理者などに対する人事労務研修の実施	0	0.0
17	特になし	0	0.0
18	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

## ⑥介護職員処遇改善加算の状況

### (1) 介護職員処遇改善加算の届出状況

問6. 介護職員処遇改善加算の状況について伺います。

(1) 介護職員処遇改善加算の届出をされていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	届出している(キャリアパス要件・定量的要件いずれも満たしている)	5	45.5
2	届出している(キャリアパス要件または定量的要件のいずれかを満たしている)	0	0.0
3	届出している(キャリアパス要件・定量的要件を満たしていない)	0	0.0
4	届出していない	6	54.5
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

### (2) 介護職員処遇改善加算を申請しない理由

※(1)で「4」と回答した施設に伺います。

(2) 介護職員処遇改善加算を申請しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	対象者に制約がある	2	33.3
2	事務作業が煩雑	4	66.7
3	平成27年度以降の取り扱いが無回答	2	33.3
4	追加費用負担の発生が無回答	1	16.7
5	非常勤職員等の処遇の問題	2	33.3
6	賃金改善の必要性がない	0	0.0
7	支給要件を達成できない	0	0.0
8	その他	2	33.3
	無回答	0	0.0
	全体	6	100.0

### (3) 平成27年度以降の介護職員処遇改善加算のあり方の考え方

(3) 平成27年度以降の介護職員処遇改善加算のあり方に対するお考えを伺います。

(1つに○、4は重複可)

No.	カテゴリー名	n	%
1	介護報酬に上乘せするのが望ましい	3	27.3
2	現行のような保険料、利用料に反映しないしくみが望ましい	4	36.4
3	その他	0	0.0
4	対象者を介護従事者に拡大するのが望ましい	3	27.3
5	わからない	4	36.4
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

## ⑦口腔ケア

### (1) 口腔ケアの取り組み

問7. 口腔ケアの実施状況について伺います。

(1) 介護保険サービスの必要な範囲での介護以外で、独自にどのような取り組みをされていますか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	歯科健診	7	63.6
2	個々人に応じたブラッシング指導	8	72.7
3	口周囲や唾液腺等のマッサージ指導	2	18.2
4	その他	0	0.0
5	実施していない	1	9.1
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

(2) 口腔ケアの実施で期待する効果

(2) 実施している場合、どのような効果を期待していますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	誤嚥防止	5	50.0
2	咀嚼力の保持	2	20.0
3	肺炎の予防	8	80.0
4	口臭予防	5	50.0
5	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	10	100.0

⑧介護療養型医療施設の今後の方向性

問8. 療養病床については、介護療養型医療施設の廃止期限が平成30年までとなりましたが、今後の方針についてお伺いします。現時点では明確な方針がない場合は方向性でも結構です。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	存続が可能な時点まで介護療養型医療施設を続ける	5	45.5
2	一般病床に転換する	0	0.0
3	回復期リハビリテーション病床に転換する	0	0.0
4	医療療養病床に転換する	5	45.5
5	介護療養型老人保健施設に転換する	0	0.0
6	従来型老人保健施設に転換する	0	0.0
7	介護老人福祉施設に転換する	0	0.0
8	有料老人ホーム、軽費老人ホームに転換する	0	0.0
9	その他	0	0.0
10	現時点では方向性も決められない	0	0.0
	無回答	1	9.1
	全体	11	100.0

⑨現在の入院者の転換先

問9. 仮に現時点で転換しなければいけないとしたら、現在の入院者の入院・入所先はどこが適当と考えられますか。おおよその%でお答えください。

(単位:件)

	全体	10%未満	10~29%	30~49%	50~79%	80%以上	無回答
一般病棟、回復期リハビリテーション病床	11	1	1	0	0	0	9
医療療養病床	11	0	2	3	3	3	0
介護療養型老人保健施設	11	0	6	2	2	1	0
従来型老人保健施設	11	0	3	1	0	0	7
介護老人福祉施設、有料老人ホームなど	11	1	2	0	0	0	8
在宅	11	2	2	0	0	0	7
適当な入院・入所先はない	11	1	1	0	0	0	9

(単位:%)

	全体	10%未満	10~29%	30~49%	50~79%	80%以上	無回答
一般病棟、回復期リハビリテーション病床	100.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	81.8
医療療養病床	100.0	0.0	18.2	27.3	27.3	27.3	0.0
介護療養型老人保健施設	100.0	0.0	54.5	18.2	18.2	9.1	0.0
従来型老人保健施設	100.0	0.0	27.3	9.1	0.0	0.0	63.6
介護老人福祉施設、有料老人ホームなど	100.0	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	72.7
在宅	100.0	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0	63.6
適当な入院・入所先はない	100.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	81.8

⑩高齢者の虐待について

(1) 高齢者虐待防止に関する研修の実施状況

問 10. 「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」について、貴施設の状況を伺います。

(1) 貴施設において、高齢者虐待防止に関する研修を実施していますか。(1つに○、5、6は重複可)

No.	カテゴリー名	n	%
1	研修を実施したことがない	1	9.1
2	年に1回実施	5	45.5
3	年に2回実施	5	45.5
4	3ヶ月に1回実施	0	0.0
5	新規採用者・中途採用者があった時に実施	1	9.1
6	外部研修に参加させている	2	18.2
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

(2) 研修の対象者

(2) 研修の対象者は誰ですか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	全職員に実施(事務職員、生活相談員等施設で働く全職員)	9	90.0
2	介護・看護職員のみ実施	1	10.0
3	介護職員のみ実施	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	10	100.0

(3) 高齢者虐待の通報義務の認知度

(3) 施設の中で、職員から虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合に、発見した職員に通報義務があることを知っていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	知っている(通報連絡先も知っている)	10	90.9
2	知っている(通報連絡先は知らない)	0	0.0
3	知らない	1	9.1
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0



### ⑪施設内ボランティア活動の状況

#### (1) 施設内ボランティア活動の状況

問 11. 介護保険制度を活用し、高齢者の介護支援ボランティア活動を支援することが市町村の裁量によって可能となっています。そこで、貴施設でのボランティア活動についてお伺いします。

(1) 貴施設ではどのようなボランティア活動が行なわれていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	日常的に行なわれているレクリエーション等の指導、参加支援	0	0.0
2	施設でのお茶だし、食堂内の配膳・下膳などの補助	0	0.0
3	喫茶コーナーなどの運営補助	0	0.0
4	散歩、外出、館内移動の補助	1	9.1
5	イベント等の手伝い(模擬店、会場設営、利用者の移動補助、芸能披露など)	2	18.2
6	話し相手	1	9.1
7	洗濯物たたみ	0	0.0
8	その他施設職員と共に行う軽微かつ補助的な活動	1	9.1
9	その他	1	9.1
10	ボランティアはいない	9	81.8
	無回答	0	0.0
	全体	11	100.0

#### (2) ボランティアの登録状況

(2) ボランティアの登録はどのような状況ですか。

(登録状況)

	登録人数		うち65歳以上	
	男性	女性	男性	女性
合計	0.0	5.0	0.0	0.0
平均	0.0	5.0		
分散(n-1)				
標準偏差				
最大値	0.0	5.0		
最小値	0.0	5.0		
無回答	1	1	2	2
全体	1	1	0	0

(活動歴)

	活動歴あり	活動歴なし	無回答
合計	5.0	0.0	0.0
平均	5.0		
分散(n-1)			
標準偏差			
最大値	5.0		
最小値	5.0		
無回答	1	2	2
全体	1	0	0

#### (3) ボランティア活動の依頼先

(3) どのような団体にボランティア活動を依頼していますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	婦人会等の地域団体	0	0.0
2	区や市のボランティアセンター	0	0.0
3	ボランティア団体	0	0.0
4	その他	0	0.0
	無回答	2	100.0
	全体	2	100.0

(4) 1日あたりのボランティア参加状況

(4) 平均すると一日あたりのボランティアに参加されている方はどのような状況ですか。

	参加状況		うち65歳以上	
	男性	女性	男性	女性
1 施設平均	0.0	0.0	0.0	0.0

#### 4. 特定施設・サービス付き高齢者向け住宅

##### ①施設の状況

###### (1) 開設年月

	n	%
介護保険施行以前（H12.3月以前設立）	7	7.6
介護保険施行後、前回調査以前設立	51	55.4
前回調査以降設立（H22.12月以降）	34	37.0
無回答	0	0.0
合計	92	100.0

###### (2) 事業所の種類

No.	カテゴリー名	n	%
1	介護付き有料老人ホーム	46	50.0
2	住宅型有料老人ホーム	1	1.1
3	ケアハウス	8	8.7
4	介護型ケアハウス	10	10.9
5	サービス付き高齢者向け住宅	27	29.3
6	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	92	100.0

###### (3) 定員数（届出床数）

合計	6811.0
平均	74.8
分散(n-1)	6498.0
標準偏差	80.6
最大値	470.0
最小値	7.0
無回答	1
全体	91

###### (4) 待機者数

合計	387.0
平均	4.9
分散(n-1)	81.2
標準偏差	9.0
最大値	50.0
最小値	0.0
無回答	13
全体	79

(5) 実施サービス及び併設施設・事業

No.	カテゴリー名	n	%
1	病院・診療所	13	14.1
2	特別養護老人ホーム（小規模も含む）	13	14.1
3	老人保健施設	1	1.1
4	居宅介護支援・介護予防居宅介護支援	28	30.4
5	（介護予防）訪問介護	24	26.1
6	（介護予防）訪問入浴介護	1	1.1
7	（介護予防）訪問看護	8	8.7
8	（介護予防）訪問リハビリテーション	4	4.3
9	（介護予防・認知症対応型）通所介護（デイサービス）	29	31.5
10	（介護予防）通所リハビリテーション（デイケア）	3	3.3
11	（介護予防）短期入所（ショートステイ）	13	14.1
12	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	2.2
13	複合型サービス	5	5.4
14	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	52	56.5
15	（介護予防）特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス）	7	7.6
16	小規模多機能型居宅介護	4	4.3
17	その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等	0	0.0
	無回答	11	12.0
	全体	92	100.0

※ (6) ~ (8) はサービス付き高齢者向け住宅を設置・運営している場合

(6) サービス付き高齢者向け住宅での実施サービス

No.	カテゴリー名	n	%
1	食事サービス	23	85.2
2	家事サービス（介護保険外）	16	59.3
3	介護サービス（介護保険外）	13	48.1
4	健康管理サービス（介護保険外）	13	48.1
5	その他のサービス	11	40.7
	無回答	0	0.0
	全体	27	100.0

(7) 状況把握（安否確認）サービスの提供方法

No.	カテゴリー名	n	%
1	訪室する	22	81.5
2	利用者からの声かけ	8	29.6
3	その他の方法	11	40.7
	無回答	0	0.0
	全体	27	100.0

(8) 生活相談サービスの相談頻度

合計	606.0
平均	30.3
分散 (n-1)	3100.6
標準偏差	55.7
最大値	240.0
最小値	0.0
無回答	7
全体	20

(9) 特定施設にかかる区分

No.	カテゴリー名	n	%
1	包括型（一般型）特定施設	51	55.4
2	外部サービス利用型特定施設	1	1.1
	無回答	40	43.5
	全体	92	100.0

※ (10) はケアハウスを設置・運営している場合

(10) ユニット型居室の設置状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	すべてユニット型としている	6	75.0
2	すべてユニット型以外	1	12.5
3	一部ユニット型としている	0	0.0
	無回答	1	12.5
	全体	8	100.0

②入所者の状況

(1) 入所者数

問2. 現在の入居者の人数、要介護度分布、認知症高齢者の日常生活自立度を下欄にご記入下さい。

(1) 入所者数

	入居者数	うち生活介護 契約者	うち生活介護 契約者以外	うち神戸市外
合計	5647.0	3257.0	1778.0	775.0
平均	62.1	44.0	29.1	11.9
分散(n-1)	4797.9	1110.2	3296.8	211.0
標準偏差	69.3	33.3	57.4	14.5
最大値	409.0	134.0	277.0	68.0
最小値	1.0	0.0	0.0	0.0
無回答	1	18	31	27
全体	91	74	61	65

(2) 要介護度分布

(2) 要介護度別

	n	%
自立	1572	28.1
要支援1	528	9.4
要支援2	505	9.0
要介護1	794	14.2
要介護2	633	11.3
要介護3	534	9.5
要介護4	556	9.9
要介護5	476	8.5
合計	5598	100.0

(3) 認知症高齢者の日常生活自立度

(3) 認知症高齢者の日常生活自立度

	n	%
該当なし	1593	34.3
I	657	14.1
II a	507	10.9
II b	628	13.5
III a	442	9.5
III b	186	4.0
IV	298	6.4
M	81	1.7
無回答	259	5.6
合計	4651	100.0

(4) 介護サービスの提供事業者ごとの入居者数

(4) 介護サービスの提供事業者ごとの入居者数

	n	%
同一建物内の自社	3134	68.0
同一建物外の自社	239	5.2
同一建物内の他社	118	2.6
同一建物外の他社	192	4.2
介護サービスを利用していない	829	18.0
把握していない	86	1.9
その他	12	0.3
合計	4610	100.0

③入所・退所状況

(1) 平成25年1月～12月入退所の状況

問3. 入退所の状況についてお伺いします。

(1) 平成25年1月1日以降の入退所の状況について下記にご記入下さい。

	24年12月末	25年1月～3月	25年4月～12月	合計
入居者数 (増数)		247	1005	1252
退居者数 (減数)		193	628	821
在居者数 (各期末現在)	4823	4508	4967	431人増加

④入所者の状態 (対応内容別入所者数)

問4. 貴施設には下記のような方はおよそ何人入所されていますか。

	n	%
おむつ使用	1776	31.5
うち常時使用	1435	25.4
うち夜間のみ使用	341	6.0
食事の介助が必要	720	12.8
洗面の介助が必要	1646	29.1
入浴の介助が必要	2948	52.2
嚥下困難	647	11.5
徘徊	327	5.8
暴言・暴行	182	3.2
不潔行為	181	3.2
その他	58	1.0
合計	5647	100.0

⑤職員の状況

(1) 職員の配置

問5. 貴施設の職員について伺います。

(1) 職員の配置の現状はどのようになっていますか。人数を数字で記入してください。

従業者数 (単位：人)	正規職員	非正規職員		合計	正規職員 比率
		常勤労働者	短時間労働者		
全体	1939	451	1077	3801	51.0
看護師	213	33	146	392	54.4
介護職員	1264	323	669	2256	56.0
うち介護福祉士	717	83	136	936	76.6
理学療法士	20	2	5	27	74.1
作業療法士	4	1	0	5	80.0
計画作成担当者	98	2	5	105	93.3
生活相談員	92	10	6	108	85.2
その他	249	80	247	576	43.3

(2) 職員の平均在職年数

(2) 職員の平均在職年数はおおよそ何年ですか。在職年数を数字で記入してください。

平均在職年数 (単位：年)	正規職員	非正規職員		合計
		常勤労働者	短時間労働者	
全体	3.8	2.6	3.2	3.2
看護師	3.0	2.1	1.9	2.5
介護職員	3.1	2.6	2.7	2.9
理学療法士	3.5	0.1	1.2	2.8
作業療法士	0.9	0.2	0.1	0.7
計画作成担当者	4.4	1.1	0.8	3.7
生活相談員	5.5	0.9	1.0	5.2
その他	4.0	3.1	3.2	3.8

(3) 過去1年間の職員採用状況

(3) 過去一年間の職員の採用状況と年代層を記入して下さい。人数を数字で記入してください。

(採用人数)

採用人数 (単位：人)	合計	正規職員	非正規職員		正規職員 比率
			常勤労働者	短時間労働者	
全体	899	356	214	329	39.6
看護師	143	55	35	53	38.5
介護職員	613	259	150	204	42.3
理学療法士	7	3	3	1	42.9
作業療法士	2	1	1	0	50.0
計画作成担当者	11	8	1	2	72.7
生活相談員	11	5	3	3	45.5
その他	112	25	21	66	22.3

(採用者の職種別・年代別人数)

年代別 (単位：人)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
全体	201	224	339	185	86	1035
医師	0	0	2	2	0	4
看護師	12	27	58	40	20	157
介護職員	163	165	223	113	37	701
理学療法士	4	2	2	0	0	8
計画作成担当者	0	4	10	2	2	18
生活相談員	2	4	4	5	3	18
その他	20	22	40	23	24	129

(採用者の職種別・年代別割合)

年代別割合 (単位：%)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
全体	19.4	21.6	32.8	17.9	8.3	100.0
医師	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	100.0
看護師	7.6	17.2	36.9	25.5	12.7	100.0
介護職員	23.3	23.5	31.8	16.1	5.3	100.0
理学療法士	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	100.0
計画作成担当者	0.0	22.2	55.6	11.1	11.1	100.0
生活相談員	11.1	22.2	22.2	27.8	16.7	100.0
その他	15.5	17.1	31.0	17.8	18.6	100.0



(4) 職員の充足状況

(4) 貴施設が計画している職員の配置計画と現状を比較して、あてはまる部分に○を記入して下さい。

(人数)

(単位：人)

職種	区分	大いに不足	不足	適当	過剰	NA+不明
全体	正規	6	27	47		12
	非正規	6	46	63	4	65
	常勤	3	24	31	2	32
	短時間	3	22	32	2	33
看護師	正規	8	20	43	2	19
	非正規	11	14	61	2	96
	常勤	5	6	27	2	52
	短時間	6	8	34		44
介護職員	正規	11	24	42	1	14
	非正規	11	43	63	4	63
	常勤	5	24	31	2	30
	短時間	6	19	32	2	33
理学療法士	正規	2	5	15		70
	非正規		9	18		157
	常勤		4	8		80
	短時間		5	10		77
作業療法士	正規	2	2	11		77
	非正規		4	20		160
	常勤		2	10		80
	短時間		2	10		80
計画作成担当	正規		2	62		28
	非正規		3	29		152
	常勤		1	15		76
	短時間		2	14		76
生活相談員	正規	1	4	64		23
	非正規		6	29		149
	常勤		4	14		74
	短時間		2	15		75
その他	正規		6	31		55
	非正規		13	33		138
	常勤		4	15		73
	短時間		9	18		65

(割合)

(単位：%)

職種	区分	大いに不足	不足	適当	過剰	NA+不明
全体	正規	6.5	29.3	51.1		13.0
	非正規	3.3	25.0	34.2	2.2	35.3
	常勤	3.3	26.1	33.7	2.2	34.8
	短時間	3.3	23.9	34.8	2.2	35.9
看護師	正規	8.7	21.7	46.7	2.2	20.7
	非正規	6.0	7.6	33.2	1.1	52.2
	常勤	5.4	6.5	29.3	2.2	56.5
	短時間	6.5	8.7	37.0		47.8
介護職員	正規	12.0	26.1	45.7	1.1	15.2
	非正規	6.0	23.4	34.2	2.2	34.2
	常勤	5.4	26.1	33.7	2.2	32.6
	短時間	6.5	20.7	34.8	2.2	35.9
理学療法士	正規	2.2	5.4	16.3		76.1
	非正規		4.9	9.8		85.3
	常勤		4.3	8.7		87.0
	短時間		5.4	10.9		83.7
作業療法士	正規	2.2	2.2	12.0		83.7
	非正規		2.2	10.9		87.0
	常勤		2.2	10.9		87.0
	短時間		2.2	10.9		87.0
計画作成担当	正規		2.2	67.4		30.4
	非正規		1.6	15.8		82.6
	常勤		1.1	16.3		82.6
	短時間		2.2	15.2		82.6
生活相談員	正規	1.1	4.3	69.6		25.0
	非正規		3.3	15.8		81.0
	常勤		4.3	15.2		80.4
	短時間		2.2	16.3		81.5
その他	正規		6.5	33.7		59.8
	非正規		7.1	17.9		75.0
	常勤		4.3	16.3		79.3
	短時間		9.8	19.6		70.7

(5) 過去1年間の職員の退職者数と退職理由

(5) 過去1年間に退職した人数は何人ですか。また、退職した主な理由はなんですか。

(退職者数)

	n	%
退職者数	736	100.0
うち正規職員	278	37.8
うち非正規職員	458	62.2
従事者数	3801	
1施設平均退職者数	8.09	
退職率		19.4

(退職理由)

	n	%
職場内の人間関係	90	12.9
利用者やその家族との人間関係	10	1.4
多忙でじっくり仕事に取り組めない	42	6.0
責任が重くストレスが大きい	41	5.9
家庭と仕事の両立ができない	50	7.2
妊娠や出産、育児、転勤など自分や家庭の事情	168	24.1
賃金を理由として	41	5.9
労働時間、休暇等の労働条件	31	4.4
腰痛等の健康上の問題	67	9.6
その他	158	22.6
合計	698	100.0

(6) 離職者の在職期間

(6) 上記の離職者（全体数）の在職期間はどれぐらいですか。下記の期間ごとに人数をお答えください。

	n	%
1か月未満	71	10.3
1か月～半年未満	149	21.5
半年～1年未満	158	22.8
1年～3年未満	184	26.6
3年～5年未満	61	8.8
5年～7年未満	36	5.2
7年以上	30	4.3
わからない	3	0.4
合計	692	100.0

(7) 退職者の転職先

(7) 上記の退職者が転職している場合、転職先をわかる範囲でご記入下さい。

	n	%
転職者	217	100.0
うち福祉関係	153	70.5
うち福祉関係以外	64	29.5

(8) 人材の確保・育成を図るための取り組み

(8) 貴事業所では、職員の人材の確保・育成を図るためにどのような取り組みを行っていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	給与の改善	31	33.7
2	手当、一時金の改善	20	21.7
3	職員の増員	41	44.6
4	有給休暇の取得促進など労働条件の改善	24	26.1
5	能力や仕事ぶりの評価と配置・処遇への反映	50	54.3
6	昇給または昇進・昇格要件の明確化	36	39.1
7	正規職員(正社員)への転換機会	62	67.4
8	賃金体系等の人事制度の整備	19	20.7
9	資格取得や能力向上に向けた教育研修機会の充実や対象者の拡大	52	56.5
10	資格取得や外部の研修参加にかかる費用の(一部)負担	53	57.6
11	定期的なミーティング等による仕事上のコミュニケーションの充実	55	59.8
12	仕事内容や労働条件に関する個別面接機会の確保	43	46.7
13	腰痛対策、メンタルヘルスクア等を含めた健康管理の充実	28	30.4
14	出産・子育て・家族の介護等を行う職員への支援の強化	27	29.3
15	職員の仕事内容と必要な能力等の明示	21	22.8
16	新人の指導担当・アドバイザーの設置	33	35.9
17	業務改善や効率化等による働きやすい職場作り	54	58.7
18	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の確保	41	44.6
19	福利厚生の実施及び職場内の交流促進	32	34.8
20	悩み、不満、不安などの相談窓口の設置	26	28.3
21	職場環境の整備(休憩室、談話室の確保等)	32	34.8
22	特に方策はとっていない	2	2.2
23	その他	0	0.0
	無回答	2	2.2
	全体	92	100.0

(9) 人材の確保・育成について行政・事業者団体に期待すること

(9) 介護人材の確保・育成について、行政・事業者団体に期待することはありますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	学校、学生、保護者等に対する介護職の魅力の広報、入職を促進するためのイメージアップを図る取り組みの推進	54	58.7
2	介護分野で働こうとしている者が、事前に事業所の状況を知ることができるよう、情報公表制度を活用した介護職員の労働条件などの公表を推奨	15	16.3
3	介護分野に特化した就職フェア等の取り組み	33	35.9
4	潜在的有資格者等の再就業を促進するための研修等実施	31	33.7
5	専門的な知識を習得しキャリアアップが図られるよう職員に対する研修の受講支援	37	40.2
6	法人の枠を超えた情報交換や研修等の実施の推進	29	31.5
7	改正後の介護福祉士制度の円滑な施行等(実務者研修の導入、養成施設卒業者に対する国家試験義務付け、準介護福祉士の廃止・介護福祉士への統一化)	16	17.4
8	介護福祉士の資格取得後のキャリアパスの確立	24	26.1
9	介護キャリア段位制度などを活用した事業者によるOJT研修の促進	10	10.9
10	事業者(管理者)の人材マネジメント能力の強化のための取り組みの推進	20	21.7
11	介護職員の負担軽減(介護職員の腰痛予防等)の促進	36	39.1
12	介護福祉機器の導入など職場環境の整備を図るための助成金充実	38	41.3
13	ICTを活用した情報連携の推進・業務の効率化	8	8.7
14	介護報酬の改定を通じた介護職員の更なる処遇改善	63	68.5
15	事業者による処遇改善の取り組みの推進	19	20.7
16	施設長や人事労務管理者などに対する人事労務研修の実施	27	29.3
17	特になし	2	2.2
18	その他	1	1.1
	無回答	1	1.1
	全体	92	100.0

## ⑥介護職員処遇改善加算の状況

### (1) 介護職員処遇改善加算の届出状況

問6. 介護職員処遇改善加算の状況について伺います。

(1) 介護職員処遇改善加算の届出をされていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	届出している(キャリアパス要件・定量的要件いずれも満たしている)	69	75.0
2	届出している(キャリアパス要件または定量的要件のいずれかを満たしている)	5	5.4
3	届出している(キャリアパス要件・定量的要件を満たしていない)	1	1.1
4	届出していない	12	13.0
	無回答	5	5.4
	全体	92	100.0

### (2) 介護職員処遇改善加算を申請しない理由

※(1)で「4」と回答した施設に伺います。

(2) 介護職員処遇改善加算を申請しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	対象者に制約がある	0	0.0
2	事務作業が煩雑	1	8.3
3	平成27年度以降の取り扱いが無回答	3	25.0
4	追加費用負担の発生が無回答	1	8.3
5	非常勤職員等の処遇の問題	1	8.3
6	賃金改善の必要性がない	0	0.0
7	支給要件を達成できない	2	16.7
8	その他	7	58.3
	無回答	0	0.0
	全体	12	100.0

### (3) 平成27年度以降の介護職員処遇改善加算のあり方の考え方

(3) 平成27年度以降の介護職員処遇改善加算のあり方に対するお考えを伺います。

(1つに○、4は重複可)

No.	カテゴリー名	n	%
1	介護報酬に上乘せするのが望ましい	38	41.3
2	現行のような保険料、利用料に反映しないしくみが望ましい	24	26.1
3	その他	1	1.1
4	対象者を介護従事者に拡大するのが望ましい	32	34.8
5	わからない	15	16.3
	無回答	6	6.5
	全体	92	100.0

## ⑦口腔ケア

### (1) 口腔ケアの取り組み

問7. 口腔ケアの実施状況について伺います。

(1) 介護保険サービスの必要な範囲での介護以外で、独自にどのような取り組みをされていますか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	歯科健診	60	65.2
2	個々人に応じたブラッシング指導	33	35.9
3	口周囲や唾液腺等のマッサージ指導	30	32.6
4	その他	17	18.5
5	実施していない → 問8へお進みください	16	17.4
	無回答	1	1.1
	全体	92	100.0

## (2) 口腔ケアの実施で期待する効果

(2) 実施している場合、どのような効果を期待していますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	誤嚥防止	45	59.2
2	咀嚼力の保持	28	36.8
3	肺炎の予防	31	40.8
4	口臭予防	14	18.4
5	その他	5	6.6
	無回答	4	5.3
	全体	76	100.0

## ⑧医療ケア

### (1) 医療ケアが必要な入所者数

問8. 医療が必要な入所者について伺います。

(1) 貴施設では下記のような医療を必要とする入所者がおられますか。おられる場合

( ) 内に人数を記入してください。(およそ過去3か月間)

	n	%
褥瘡処理	92	6.6
浣腸・摘便	372	26.6
導尿・膀胱留置カテーテル	126	9.0
膀胱ろう	6	0.4
人工肛門	29	2.1
喀痰吸引	121	8.7
インスリン注射・血糖測定	107	7.7
経管栄養療法	104	7.4
胃ろう	132	9.5
酸素療法	65	4.7
脱水などに対する一時的点滴	65	4.7
透析	31	2.2
ストマケア (パウチの交換を含む)	28	2.0
気管切開	15	1.1
食道ろう	9	0.6
ペースメーカー	87	6.2
その他	7	0.5
合計	1396	100.0

### (2) 医療処置が必要な人の入居を受け入れられない理由

(2) 医療処置が必要な人の入居を受け入れられない場合、どのようなことが理由となっていますか。最もあてはまる理由をひとつ選択してください。

No.	カテゴリー名	n	%
1	医師が配置されていない	23	25.0
2	医療機関との連携が不十分	8	8.7
3	看護職員の体制が不十分	37	40.2
4	その他	18	19.6
5	医療処置が必要な人でも全て受け入れている	11	12.0
	無回答	8	8.7
	全体	92	100.0

### (3) 通院時の対応

(3) 通院時にはどのような対応をしていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー名	n	%
1	原則 家族対応	43	46.7
2	原則 スタッフ対応	33	35.9
3	協力医療機関を活用している	33	35.9
4	その他	11	12.0
	無回答	2	2.2
	全体	92	100.0

#### (4) 医療機関との連携方法

(4) 医療機関と、どのように連携していますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	入居者の健康管理や処置について助言を受けている	70	76.1
2	往診してもらえる医師・医療機関がある	84	91.3
3	急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している	46	50.0
4	提携病院があり、入院の受け入れをしてもらっている	55	59.8
5	認知症の周辺症状について助言を受けている	33	35.9
6	その他	4	4.3
7	連携していない	0	0.0
	無回答	2	2.2
	全体	92	100.0

#### ⑨看取り介護の状況

(1) 看取り介護加算の有無

問9. 看取り介護の実施状況について伺います。

(1) 貴施設は看取り介護加算を算定していますか。(1つに〇)

No.	カテゴリー名	n	%
1	算定している	33	35.9
2	算定していない	29	31.5
3	施設基準は満たしているが算定していない	9	9.8
	無回答	21	22.8
	全体	92	100.0

(2) 看取り介護加算の件数・割合

※(1)で「1」とお答えの施設に伺います。

(2) この1年間で、看取り介護加算は何件算定されましたか。また死亡された方(退所して1月以内に死亡された方を含む)のうち、およそ何割の方を算定されましたか。

	件数	加算割合
合計	128.0	114.4
平均	4.1	5.2
分散(n-1)	24.6	7.4
標準偏差	5.0	2.7
最大値	19.0	10.0
最小値	0.0	0.0
無回答	2	11
全体	31	22

(3) 看取り介護の実施にあたり力を入れていること

(3) 看取り介護を実施するにあたり、どのようなことに力を入れていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	看取りに関する指針の作成・改訂	28	30.4
2	医療機関との連携	45	48.9
3	利用者・家族に対する十分な説明と同意の取得	46	50.0
4	看取りに関する職員の研修	34	37.0
5	看取りに関わる職員のバックアップ体制の確保	25	27.2
6	個室の利用など看取りにふさわしい環境の整備	25	27.2
7	最後までその人らしく「生きる」ことを支えるケアの提供	38	41.3
8	その他	2	2.2
	無回答	44	47.8
	全体	92	100.0

### ⑩ 予防給付についての今後の方針

問 10. 予防給付については、地域支援事業に移行する介護保険制度の改正案が国で検討されていますが、貴施設の今後の方針についてお伺いします。現時点では明確な方針がない場合は方向性でも結構です。（1つに○）

No.	カテゴリー名	n	%
1	地域支援事業として、要支援認定者へのサービス提供を続ける	50	54.3
2	要支援認定者へのサービス提供は廃止する	1	1.1
3	その他	0	0.0
4	現時点では方向性も決められない	24	26.1
	無回答	17	18.5
	全体	92	100.0

### ⑪ 高齢者の虐待について

#### (1) 高齢者虐待防止に関する研修の実施状況

問 11. 「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」について、貴施設の状況を伺います。

(1) 貴施設において、高齢者虐待防止に関する研修を実施していますか。（1つに○、5、6は重複可）

No.	カテゴリー名	n	%
1	研修を実施したことがない	3	3.3
2	年に1回実施	53	57.6
3	年に2回実施	22	23.9
4	3ヶ月に1回実施	4	4.3
5	新規採用者・中途採用者があった時に実施	35	38.0
6	外部研修に参加させる	9	9.8
	無回答	1	1.1
	全体	92	100.0

#### (2) 研修の対象者

(2) 研修の対象者は誰ですか。（1つに○）

No.	カテゴリー名	n	%
1	全職員に実施（事務職員、生活相談員等施設で働く全職員）	86	96.6
2	介護・看護職員のみ実施	3	3.4
3	介護職員のみ実施	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	89	100.0

#### (3) 高齢者虐待の通報義務の認知度

(3) 施設の中で、職員から虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合に、発見した職員に通報義務があることを知っていますか。（1つに○）

No.	カテゴリー名	n	%
1	知っている（通報連絡先も知っている）	84	91.3
2	知っている（通報連絡先は知らない）	3	3.3
3	知らない	0	0.0
	無回答	5	5.4
	全体	92	100.0

## ⑫施設内ボランティア活動の状況

### (1) 施設内ボランティア活動の状況

問 12. 介護保険制度を活用し、高齢者の介護支援ボランティア活動を支援することが市町村の裁量によって可能となっています。そこで、貴施設でのボランティア活動についてお伺いします。

(1) 貴施設ではどのようなボランティア活動が行なわれていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	日常的に行なわれているレクリエーション等の指導、参加支援	43	46.7
2	施設でのお茶だし、食堂内の配膳・下膳などの補助	6	6.5
3	喫茶コーナーなどの運営補助	7	7.6
4	散歩、外出、館内移動の補助	7	7.6
5	イベント等の手伝い(模擬店、会場設営、利用者の移動補助、芸能披露など)	45	48.9
6	話し相手	18	19.6
7	洗濯物たたみ	2	2.2
8	その他施設職員と共に行う軽微かつ補助的な活動	2	2.2
9	その他	5	5.4
10	ボランティアはいない	26	28.3
	無回答	1	1.1
	全体	92	100.0

### (2) ボランティアの登録状況

(2) ボランティアの登録はどのような状況ですか。

(登録状況)

	登録人数		うち65歳以上	
	男性	女性	男性	女性
合計	101.0	403.0	81.0	206.0
平均	3.7	10.1	3.5	6.1
分散(n-1)	11.8	97.5	11.4	63.1
標準偏差	3.4	9.9	3.4	7.9
最大値	10.0	38.0	10.0	28.0
最小値	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	39	26	43	32
全体	27	40	23	34

(活動歴)

	活動歴あり	活動歴なし	無回答
合計	342.0	12.0	52.0
平均	12.7	1.5	3.7
分散(n-1)	146.9	4.0	12.4
標準偏差	12.1	2.0	3.5
最大値	47.0	5.0	10.0
最小値	2.0	0.0	0.0
無回答	39	58	52
全体	27	8	14

### (3) ボランティア活動の依頼先

(3) どのような団体にボランティア活動を依頼していますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	婦人会等の地域団体	14	21.2
2	区や市のボランティアセンター	29	43.9
3	ボランティア団体	26	39.4
4	その他	18	27.3
	無回答	5	7.6
	全体	66	100.0



(4) 1日あたりのボランティア参加状況

(4) 平均すると一日あたりのボランティアに参加されている方はどのような状況ですか。

	参加状況		うち65歳以上	
	男性	女性	男性	女性
1 施設平均	0.6	1.5	1.0	1.7

⑬地域との連携について

(1) 地域への施設開放の状況

問 13. 地域への施設開放等についてお伺いします。

(1) 貴施設では地域や地域住民へ施設開放をされていますか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリー名	n	%
1	地域住民や地域団体が喫茶室を利用できる	11	12.0
2	地域住民や地域団体が会議室や作業スペースを利用できる	16	17.4
3	施設の行事の時に地域住民や地域団体を招いている	48	52.2
4	その他	9	9.8
5	していない	31	33.7
	無回答	1	1.1
	全体	92	100.0

(2) 地域行事への参加有無

(2) 地域の行事等に参加されていますか。(○は1つ)

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	59	64.1
2	いいえ	32	34.8
	無回答	1	1.1
	全体	92	100.0

## B. 入所・入院者調査

### 1. 特別養護老人ホーム

#### ①属性

##### (1) 性別

No.	カテゴリー名	n	%
1	男	761	18.4
2	女	3348	81.1
	無回答	17	0.4
	全体	4126	100.0

##### (2) 年齢

No.	カテゴリー名	n	%
1	65歳未満	39	0.9
2	65～69歳	69	1.7
3	70～75歳	166	4.0
4	75～79歳	361	8.7
5	80～84歳	779	18.9
6	85～89歳	1000	24.2
7	90～94歳	970	23.5
8	95～99歳	530	12.8
9	100歳以上	194	4.7
	無回答	18	0.4
	全体	4126	100.0

##### (3) 要介護度

No.	カテゴリー名	n	%
1	要支援1	3	0.1
2	要支援2	2	0.0
3	要介護1	110	2.7
4	要介護2	439	10.6
5	要介護3	1009	24.5
6	要介護4	1263	30.6
7	要介護5	1230	29.8
	無回答	70	1.7
	全体	4126	100.0

#### ②入所期間

##### (1) 入所申込後の待機期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	354	8.6
2	31～90日	882	21.4
3	91～180日	775	18.8
4	181～365日	698	16.9
5	366～545日	352	8.5
6	546～730日	236	5.7
7	731～1095日	221	5.4
8	1096～1825日	169	4.1
9	1826日以上	67	1.6
	無回答	372	9.0
	全体	4126	100.0

## (2) 入所期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	83	2.0
2	31～90日	206	5.0
3	91～180日	230	5.6
4	181～365日	482	11.7
5	366～730日	837	20.3
6	731～1095日	629	15.2
7	1096～1825日	752	18.2
8	1826～3650日	667	16.2
9	3651～5475日	175	4.2
10	5476～7300日	35	0.8
11	7301日以上	9	0.2
	無回答	21	0.5
	全体	4126	100.0

## ③入所前の居所と在宅復帰について

### (1) 入所前の居所

No.	カテゴリー名	n	%
1	居宅	1975	47.9
2	他の医療機関	654	15.9
3	特別養護老人ホーム	31	0.8
4	老人保健施設	1096	26.6
5	サービス付き高齢者向け住宅	14	0.3
6	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	81	2.0
7	有料老人ホーム	31	0.8
8	ケアハウス	34	0.8
9	その他	86	2.1
	無回答	124	3.0
	全体	4126	100.0

### (2) 在宅復帰に関する今後の見込み

No.	カテゴリー名	n	%
1	現状のままで可能	64	1.6
2	条件が揃えば可能	378	9.2
3	現状ではほとんど困難	3618	87.7
4	記入日現在、既に死亡	33	0.8
	無回答	33	0.8
	全体	4126	100.0

### (3) 在宅復帰を困難にさせている要因 ( (2) で「2」「3」を回答した方)

No.	カテゴリー名	n	%
1	身体機能の向上	3218	80.5
2	認知症の症状の改善	2930	73.3
3	在宅介護についての家族の理解と協力	2729	68.3
4	生活意欲・自立意識の向上	1638	41.0
5	夜間・緊急時の対応の充実	2051	51.3
6	医療面のケアの充実	1760	44.0
7	家族の介護負担の軽減(精神面のサポートも含む)	3061	76.6
8	福祉機器の導入や住宅改修によるバリアフリー化	2029	50.8
9	必要なときにはいつでも、短期間、施設入所が可能となること	2396	60.0
10	その他	204	5.1
	無回答	40	1.0
	全体	3996	100.0

#### ④入所者の状況

##### (1) 入所した理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	介護する者がなくなったため	568	13.8
2	介護する者が「高齢」、「障害」、「疾病」等により介護が困難なため	1731	42.0
3	介護者が就労・育児等から介護が困難なため	1766	42.8
4	施設や病院等から退所を求められたため	1160	28.1
5	本人が転倒等ケガをしたため	153	3.7
6	本人の病状が重くなったり、加齢等により介護の必要性が進んだため	1730	41.9
7	その他	275	6.7
	無回答	58	1.4
	全体	4126	100.0

##### (2) 認知症高齢者の日常生活自立度

No.	カテゴリー名	n	%
1	I	126	3.1
2	II a	247	6.0
3	II b	660	16.0
4	III a	1432	34.7
5	III b	548	13.3
6	IV	920	22.3
7	M	132	3.2
8	不明	38	0.9
	無回答	23	0.6
	全体	4126	100.0

##### (3) 利用者負担段階

No.	カテゴリー名	n	%
1	第1段階	337	8.2
2	第2段階	2166	52.5
3	第3段階	779	18.9
4	第4段階	808	19.6
	無回答	36	0.9
	全体	4126	100.0

## 2. 老人保健施設

### ①属性

#### (1) 性別

No.	カテゴリー名	n	%
1	男	946	23.6
2	女	3044	75.9
	無回答	20	0.5
	全体	4010	100.0

#### (2) 年齢

No.	カテゴリー名	n	%
1	65歳未満	66	1.6
2	65～69歳	102	2.5
3	70～75歳	202	5.0
4	75～79歳	370	9.2
5	80～84歳	740	18.5
6	85～89歳	1084	27.0
7	90～94歳	912	22.7
8	95～99歳	410	10.2
9	100歳以上	110	2.7
	無回答	14	0.3
	全体	4010	100.0

#### (3) 要介護度

No.	カテゴリー名	n	%
1	要支援1	0	0.0
2	要支援2	0	0.0
3	要介護1	297	7.4
4	要介護2	786	19.6
5	要介護3	1015	25.3
6	要介護4	1053	26.3
7	要介護5	787	19.6
	無回答	72	1.8
	全体	4010	100.0

### ②入所期間

#### (1) 入所申込後の待機期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	1815	45.3
2	31～90日	848	21.1
3	91～180日	199	5.0
4	181～365日	132	3.3
5	366～545日	65	1.6
6	546～730日	36	0.9
7	731～1095日	61	1.5
8	1096～1825日	43	1.1
9	1826日以上	31	0.8
	無回答	780	19.5
	全体	4010	100.0

## (2) 入所期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	305	7.6
2	31～90日	532	13.3
3	91～180日	538	13.4
4	181～365日	764	19.1
5	366～730日	763	19.0
6	731～1095日	459	11.4
7	1096～1825日	402	10.0
8	1826～3650日	205	5.1
9	3651～5475日	19	0.5
10	5476～7300日	0	0.0
11	7301日以上	3	0.1
	無回答	20	0.5
	全体	4010	100.0

## ③入所棟

No.	カテゴリー名	n	%
1	一般棟	2802	69.9
2	認知症専門棟	1124	28.0
	無回答	84	2.1
	全体	4010	100.0

## ④入所前の居所と在宅復帰について

### (1) 入所前の居所

No.	カテゴリー名	n	%
1	居宅	834	20.8
2	医療機関	2711	67.6
3	特別養護老人ホーム	27	0.7
4	老人保健施設	240	6.0
5	サービス付き高齢者向け住宅	69	1.7
6	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	22	0.5
7	有料老人ホーム	11	0.3
8	ケアハウス	13	0.3
9	その他	41	1.0
	無回答	42	1.0
	全体	4010	100.0

### (2) 入所日時点における本人または家族の在宅復帰意識の有無

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	618	15.4
2	いいえ	2685	67.0
3	はっきりしない	675	16.8
	無回答	32	0.8
	全体	4010	100.0

### (3) 記入日時点における本人または家族の在宅復帰意識の有無

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	376	9.4
2	いいえ	3204	79.9
3	はっきりしない	407	10.1
	無回答	23	0.6
	全体	4010	100.0

#### (4) 在宅復帰に関する今後の見込み

No.	カテゴリー名	n	%
1	現状のまま可能	177	4.4
2	条件を整えば可能	1035	25.8
3	現状ではほとんど困難	2696	67.2
4	記入日現在、既に死亡	10	0.2
	無回答	92	2.3
	全体	4010	100.0

#### (5) 在宅復帰を困難にさせている要因（(4)で「2」「3」を回答した方）

No.	カテゴリー名	n	%
1	身体機能の向上	2652	71.1
2	認知症の症状の改善	2189	58.7
3	在宅介護についての家族の理解と協力	1981	53.1
4	生活意欲・自立意識の向上	1018	27.3
5	夜間・緊急時の対応の充実	1328	35.6
6	医療面のケアの充実	1225	32.8
7	家族の介護負担の軽減（精神面のサポートも含む）	2635	70.6
8	福祉機器の導入や住宅改修によるバリアフリー化	1339	35.9
9	必要なときにはいつでも、短期間、施設入所が可能となること	1473	39.5
10	その他	130	3.5
	無回答	5	0.1
	全体	3731	100.0

### ⑤入所者の状況

#### (1) 入所した理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	介護する者がいなくなったため	351	8.8
2	介護する者が「高齢」、「障害」、「疾病」等により介護が困難なため	1393	34.7
3	介護者が就労・育児等から介護が困難なため	1863	46.5
4	施設や病院等から退所を求められたため	1837	45.8
5	本人が転倒等ケガをしたため	389	9.7
6	本人の病状が重くなったり、加齢等により介護の必要性が進んだため	2107	52.5
7	その他	303	7.6
	無回答	37	0.9
	全体	4010	100.0

#### (2) 認知症高齢者の日常生活自立度

No.	カテゴリー名	n	%
1	I	423	10.5
2	II a	453	11.3
3	II b	758	18.9
4	III a	1231	30.7
5	III b	529	13.2
6	IV	468	11.7
7	M	46	1.1
8	不明	52	1.3
	無回答	50	1.2
	全体	4010	100.0

#### (3) 利用者負担段階

No.	カテゴリー名	n	%
1	第1段階	286	7.1
2	第2段階	1869	46.6
3	第3段階	722	18.0
4	第4段階	1043	26.0
	無回答	90	2.2
	全体	4010	100.0

### 3. 介護療養型医療施設

#### ①属性

##### (1) 性別

No.	カテゴリー名	n	%
1	男	158	26.2
2	女	444	73.6
	無回答	1	0.2
	全体	603	100.0

##### (2) 年齢

No.	カテゴリー名	n	%
1	65歳未満	22	3.6
2	65～69歳	24	4.0
3	70～75歳	39	6.5
4	75～79歳	72	11.9
5	80～84歳	115	19.1
6	85～89歳	136	22.6
7	90～94歳	124	20.6
8	95～99歳	57	9.5
9	100歳以上	13	2.2
	無回答	1	0.2
	全体	603	100.0

##### (3) 要介護度

No.	カテゴリー名	n	%
1	要支援1	0	0.0
2	要支援2	0	0.0
3	要介護1	8	1.3
4	要介護2	6	1.0
5	要介護3	29	4.8
6	要介護4	182	30.2
7	要介護5	376	62.4
	無回答	2	0.3
	全体	603	100.0

##### (4) 医療区分

No.	カテゴリー名	n	%
1	医療区分1	167	27.7
2	医療区分2	49	8.1
3	医療区分3	14	2.3
4	未実施	60	10.0
	無回答	313	51.9
	全体	603	100.0

#### ②入院期間

##### (1) 入院期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	17	2.8
2	31～90日	39	6.5
3	91～180日	50	8.3
4	181～365日	96	15.9
5	366～730日	85	14.1
6	731～1095日	61	10.1
7	1096～1825日	62	10.3
8	1826～3650日	40	6.6
9	3651～5475日	5	0.8
10	5476～7300日	0	0.0
11	7301日以上	0	0.0
	無回答	148	24.5
	全体	603	100.0



### ③入院前の居所と在宅復帰について

#### (1) 入院前の居所

No.	カテゴリー名	n	%
1	居宅	13	2.2
2	他の医療機関	278	46.1
3	特別養護老人ホーム	5	0.8
4	老人保健施設	10	1.7
5	サービス付き高齢者向け住宅	0	0.0
6	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	0	0.0
7	有料老人ホーム	0	0.0
8	ケアハウス	1	0.2
9	その他	147	24.4
	無回答	149	24.7
	全体	603	100.0

#### (2) 在宅復帰に関する今後の見込み

No.	カテゴリー名	n	%
1	現状のままで可能	4	0.7
2	条件が揃えば可能	95	15.8
3	現状ではほとんど困難	493	81.8
4	記入日現在、既に死亡	7	1.2
	無回答	4	0.7
	全体	603	100.0

#### (3) 在宅復帰を困難にさせている要因 ( (2) で「2」「3」を回答した方)

No.	カテゴリー名	n	%
1	身体機能の向上	429	73.0
2	認知症の症状の改善	174	29.6
3	在宅介護についての家族の理解と協力	325	55.3
4	生活意欲・自立意識の向上	187	31.8
5	夜間・緊急時の対応の充実	240	40.8
6	医療面のケアの充実	236	40.1
7	家族の介護負担の軽減(精神面のサポートも含む)	397	67.5
8	福祉機器の導入や住宅改修によるバリアフリー化	193	32.8
9	必要などときにはいつでも、短期間、施設入所が可能となること	249	42.3
10	その他	14	2.4
	無回答	0	0.0
	全体	588	100.0

### ④入院者の状況

#### (1) 認知症高齢者の日常生活自立度

No.	カテゴリー名	n	%
1	I	17	2.8
2	II a	21	3.5
3	II b	46	7.6
4	III a	132	21.9
5	III b	47	7.8
6	IV	260	43.1
7	M	38	6.3
8	不明	32	5.3
	無回答	10	1.7
	全体	603	100.0

#### (3) 利用者負担段階

No.	カテゴリー名	n	%
1	第1段階	64	10.6
2	第2段階	211	35.0
3	第3段階	95	15.8
4	第4段階	194	32.2
	無回答	39	6.5
	全体	603	100.0

## C. 退所・退院者調査

### 1. 特別養護老人ホーム

#### ①属性

##### (1) 性別

No.	カテゴリー名	n	%
1	男	238	24.0
2	女	749	75.6
	無回答	4	0.4
	全体	991	100.0

##### (2) 年齢

No.	カテゴリー名	n	%
1	65歳未満	7	0.7
2	65～69歳	8	0.8
3	70～75歳	26	2.6
4	75～79歳	60	6.1
5	80～84歳	122	12.3
6	85～89歳	206	20.8
7	90～94歳	260	26.2
8	95～99歳	184	18.6
9	100歳以上	106	10.7
	無回答	12	1.2
	全体	991	100.0

##### (3) 要介護度

No.	カテゴリー名	n	%
1	要支援1	2	0.2
2	要支援2	4	0.4
3	要介護1	5	0.5
4	要介護2	32	3.2
5	要介護3	168	17.0
6	要介護4	280	28.3
7	要介護5	450	45.4
	無回答	50	5.0
	全体	991	100.0

#### ②入所期間

##### (1) 入所申込後の待機期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	94	9.5
2	31～90日	187	18.9
3	91～180日	195	19.7
4	181～365日	182	18.4
5	366～545日	74	7.5
6	546～730日	62	6.3
7	731～1095日	49	4.9
8	1096～1825日	36	3.6
9	1826日以上	21	2.1
	無回答	91	9.2
	全体	991	100.0

## (2) 入所期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	10	1.0
2	31～90日	35	3.5
3	91～180日	61	6.2
4	181～365日	104	10.5
5	366～730日	188	19.0
6	731～1095日	128	12.9
7	1096～1825日	168	17.0
8	1826～3650日	214	21.6
9	3651～5475日	54	5.4
10	5476～7300日	12	1.2
11	7301日以上	5	0.5
	無回答	12	1.2
	全体	991	100.0

## ③施設前後の所在

### (1) 入所前の居所

No.	カテゴリー名	n	%
1	居宅	429	43.3
2	他の医療機関	169	17.1
3	特別養護老人ホーム	8	0.8
4	老人保健施設	264	26.6
5	サービス付き高齢者向け住宅	1	0.1
6	認知症対応型共同生活介護(ケア・グループホーム)	16	1.6
7	有料老人ホーム	12	1.2
8	ケアハウス	8	0.8
9	その他	27	2.7
	無回答	57	5.8
	全体	991	100.0

### (2) 退所後の行方

No.	カテゴリー名	n	%
1	居宅	14	1.4
2	他の医療機関	200	20.2
3	特別養護老人ホーム	4	0.4
4	老人保健施設	6	0.6
5	サービス付き高齢者向け住宅	4	0.4
6	認知症対応型共同生活介護(ケア・グループホーム)	1	0.1
7	有料老人ホーム	4	0.4
8	ケアハウス	0	0.0
9	死亡	722	72.9
10	その他	5	0.5
	無回答	31	3.1
	全体	991	100.0

## 2. 老人保健施設

### ①属性

#### (1) 性別

No.	カテゴリー名	n	%
1	男	469	27.0
2	女	1261	72.6
	無回答	8	0.5
	全体	1738	100.0

#### (2) 年齢

No.	カテゴリー名	n	%
1	65歳未満	15	0.9
2	65～69歳	29	1.7
3	70～75歳	88	5.1
4	75～79歳	159	9.1
5	80～84歳	306	17.6
6	85～89歳	462	26.6
7	90～94歳	411	23.6
8	95～99歳	198	11.4
9	100歳以上	59	3.4
	無回答	11	0.6
	全体	1738	100.0

#### (3) 要介護度

No.	カテゴリー名	n	%
1	要支援1	0	0.0
2	要支援2	0	0.0
3	要介護1	103	5.9
4	要介護2	297	17.1
5	要介護3	425	24.5
6	要介護4	482	27.7
7	要介護5	389	22.4
	無回答	42	2.4
	全体	1738	100.0

#### (4) 入所棟の種別

No.	カテゴリー名	n	%
1	一般棟	1234	71.0
2	認知症専門棟	418	24.1
	無回答	86	4.9
	全体	1738	100.0

### ②入所期間

#### (1) 入所申込後の待機期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	784	45.1
2	31～90日	339	19.5
3	91～180日	73	4.2
4	181～365日	33	1.9
5	366～545日	15	0.9
6	546～730日	11	0.6
7	731～1095日	15	0.9
8	1096～1825日	8	0.5
9	1826日以上	10	0.6
	無回答	450	25.9
	全体	1738	100.0

## (2) 入所期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	187	10.8
2	31～90日	320	18.4
3	91～180日	305	17.5
4	181～365日	309	17.8
5	366～730日	253	14.6
6	731～1095日	158	9.1
7	1096～1825日	125	7.2
8	1826～3650日	72	4.1
9	3651～5475日	4	0.2
10	5476～7300日	0	0.0
11	7301日以上	0	0.0
	無回答	5	0.3
	全体	1738	100.0

## ③施設前後の所在

### (1) 入所前の居所

No.	カテゴリー名	n	%
1	居宅	377	21.7
2	医療機関	1222	70.3
3	特別養護老人ホーム	12	0.7
4	老人保健施設	72	4.1
5	サービス付き高齢者向け住宅	13	0.7
6	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	4	0.2
7	有料老人ホーム	5	0.3
8	ケアハウス	5	0.3
9	その他	12	0.7
	無回答	16	0.9
	全体	1738	100.0

### (2) 退所後の行方

No.	カテゴリー名	n	%
1	居宅	297	17.1
2	医療機関	918	52.8
3	特別養護老人ホーム	204	11.7
4	老人保健施設	67	3.9
5	サービス付き高齢者向け住宅	39	2.2
6	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	20	1.2
7	有料老人ホーム	32	1.8
8	ケアハウス	6	0.3
9	死亡	115	6.6
10	その他	21	1.2
	無回答	19	1.1
	全体	1738	100.0

### 3. 介護療養型医療施設

#### ①属性

##### (1) 性別

No.	カテゴリー名	n	%
1	男	155	36.2
2	女	273	63.8
	無回答	0	0.0
	全体	428	100.0

##### (2) 年齢

No.	カテゴリー名	n	%
1	65歳未満	10	2.3
2	65～69歳	12	2.8
3	70～75歳	26	6.1
4	75～79歳	35	8.2
5	80～84歳	77	18.0
6	85～89歳	101	23.6
7	90～94歳	97	22.7
8	95～99歳	53	12.4
9	100歳以上	17	4.0
	無回答	0	0.0
	全体	428	100.0

##### (3) 要介護度

No.	カテゴリー名	n	%
1	要支援1	0	0.0
2	要支援2	0	0.0
3	要介護1	4	0.9
4	要介護2	13	3.0
5	要介護3	32	7.5
6	要介護4	124	29.0
7	要介護5	247	57.7
	無回答	8	1.9
	全体	428	100.0

##### (4) 医療区分

No.	カテゴリー名	n	%
1	医療区分1	102	23.8
2	医療区分2	118	27.6
3	医療区分3	8	1.9
4	未実施	64	15.0
	無回答	136	31.8
	全体	428	100.0

## ②入院期間

### (1) 入院期間

No.	カテゴリー名	n	%
1	31日未満	76	17.8
2	31～90日	69	16.1
3	91～180日	63	14.7
4	181～365日	68	15.9
5	366～730日	68	15.9
6	731～1095日	36	8.4
7	1096～1825日	26	6.1
8	1826～3650日	15	3.5
9	3651～5475日	3	0.7
10	5476～7300日	0	0.0
11	7301日以上	0	0.0
	無回答	4	0.9
	全体	428	100.0

## ③施設前後の所在

### (1) 入院前の居所

No.	カテゴリー名	n	%
1	居宅	8	1.9
2	他の医療機関	315	73.6
3	特別養護老人ホーム	1	0.2
4	老人保健施設	5	1.2
5	サービス付き高齢者向け住宅	0	0.0
6	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	1	0.2
7	有料老人ホーム	0	0.0
8	ケアハウス	0	0.0
9	その他	90	21.0
	無回答	8	1.9
	全体	428	100.0

### (2) 退院後の行方

No.	カテゴリー名	n	%
1	居宅	7	1.6
2	他の医療機関	164	38.3
3	特別養護老人ホーム	6	1.4
4	老人保健施設	11	2.6
5	サービス付き高齢者向け住宅	1	0.2
6	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	0	0.0
7	有料老人ホーム	0	0.0
8	ケアハウス	0	0.0
9	死亡	170	39.7
10	その他	59	13.8
	無回答	10	2.3
	全体	428	100.0